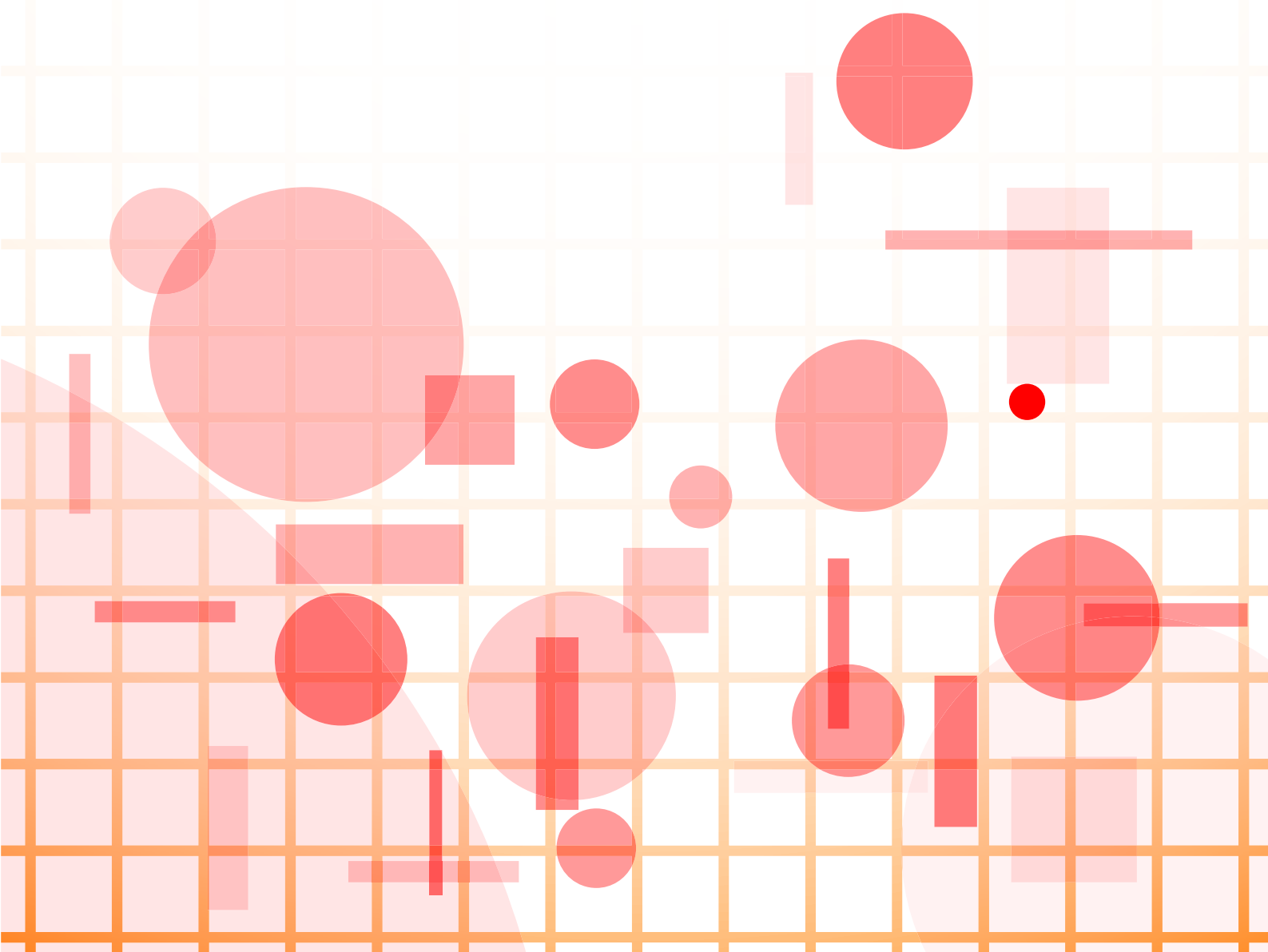


SHARP[®]

ユーザーズマニュアル

(タッチパネル操作編)



もくじ

本書の記載内容について	3
タッチパネルについて	4
• タッチの種類	4
• ホーム画面	8
• よく使うキーの操作	12
• アクションパネル	13
• お気に入りメニューと設定状態の確認画面	13
ジョブの中止／削除、優先処理、状況確認	16
• ジョブ状況画面の種類	16
• 実行中、予約中のジョブを中止／削除	17
• 予約中のジョブを優先的に処理	18
• 予約中／実行中のジョブの内容を確認	20
• 完了したジョブの内容を確認	21
• ジョブリストの見かた	22
表示をカスタマイズする (U/Iカスタマイズ)	25
• カスタマイズできる項目	26
• U/Iカスタマイズを行う際の共通操作	28
ショートカットキーを編集する	31
• ショートカットキーを登録する	31
• ショートカットキーを削除する	34
• ショートカットキーを変更する	36
• ショートカットキーの画像を登録する	39
• ショートカットキーを移動する	41
• ショートカットキーを工場出荷時の状態に戻す	43
ホーム画面を編集する	45
• ホーム画面のレイアウトパターンを変更する	45
• ホーム画面のカスタム表示パターンを設定する	47
• ホーム画面の文字色を変更する	48
• ホーム画面の背景画像を変更する	49
• 固定キーの内容を変更する	52
• 文字を大きく表示する	54
• 本機の表示言語を切り替える	55
文字入力	56
• ソフトキーボードの名称とはたらき	56
• 文字入力のしかた	57
• ひらがなの変換	58
• JISコードを使った文字入力	59
• キーボードの設定を行う	59
• JIS漢字コード表	60

本書の記載内容について

タッチパネルの操作やユーザーインターフェースのカスタマイズ方法について記載しています。

お願い

- この取扱説明書でxx-xxxxxと記載しているところは、“xx-xxxxx”にお使いのモデル名を入れてお読みください。
- 本書では、各機能の詳細について説明していません。本書の中で説明している名称や各機能については、ユーザーズマニュアルを参照してください。
- この取扱説明書は、お使いのモデル以外の製品についての一般的な説明を含みます。お使いのモデルでは、利用できない機能についての記載も含んでいますので、ご注意ください。
- この取扱説明書は内容について十分注意し作成しておりますが、万一ご使用中にご不審な点・お気付きのことがありましたら、かんたん操作ガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあめの販売店、またはスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品および別売品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- この取扱説明書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
- この取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

本文中で説明しているイラスト、操作パネル、タッチパネル、Webページ設定画面について

周辺装置は基本的に別売品ですが、お買いあげいただいた複合機の種類によっては、一部標準装備されているものもあります。この取扱説明書では、ファクス機能やインターネットFax機能が使用できる前提で説明しています。しかし、モデルによっては、ファクス機能やインターネットFax機能がない場合があります。

複合機の機能や使いかたを説明するために、一部説明と異なる周辺装置の装着状態で説明している場合があります。内容によっては、モデルや周辺装置の装着状況によって使用できない場合があります。詳しくは、ユーザーズマニュアルを参照してください。

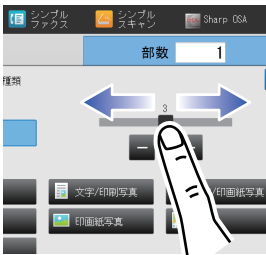
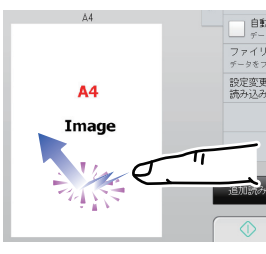
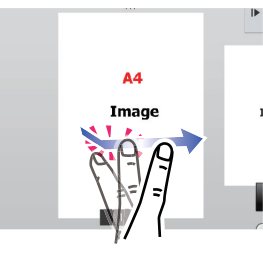
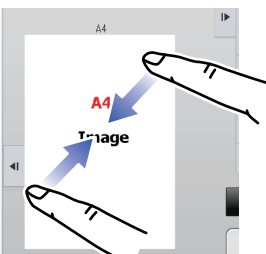
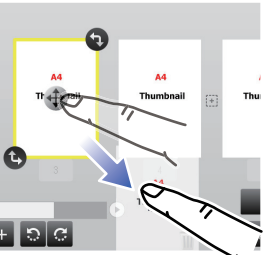
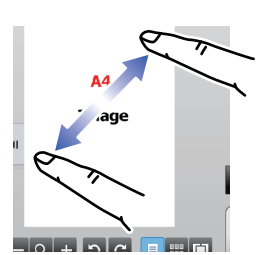
- 取扱説明書に記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書に記載のタッチパネルやイラスト、設定画面はあくまでも参考であり、お使いのモデル、オプションの装着状態、工場出荷時の状態からの変更、ご使用の国や地域によって異なる場合があります。
- システム設定の内容や設定方法はお使いのモデルによって異なる場合があります。
- 本書は、フルカラー複合機を元に説明しています。モノクロ複合機の場合、説明が一部異なる場合があります。

タッチパネルについて

タッチの種類

本機のタッチパネルは、従来のタッチを意味するタップに加え、ロングタッチやフリック、スライドなども使います。

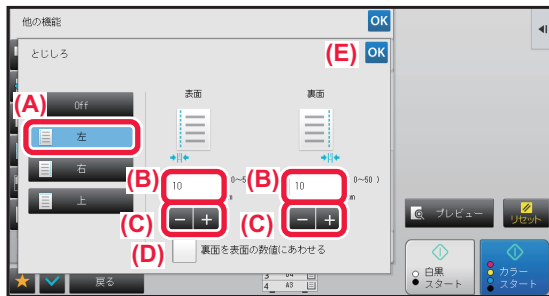
操作の種類

	タップ 画面を触って指をすぐに離します。キーまたはタブ、チェックボックスなどを選択するときに使います。		スライド 項目の多いリストをスクロールするときは、スクロールバーをスライド（タッチした指を滑らせる）します。
	ロングタッチ タッチした指をすぐに離さず、少しの間タッチし続けます。アクションパネルやテキストボックスの文字上で押し続ける（ロングタッチする）と、文字を吹き出して表示します。		ダブルタップ トントンと2回画面をタッチします。プレビュー表示で画像を拡大するときに使用します。
	フリック プレビュー画像をすばやくスクロールするときは、フリック（指ではじく）します。		ピンチ 2本の指を画面にタッチした状態で、タッチしている指の間隔を狭めます。ブラウザーやプレビュー表示の縮小表示に使用します。
	ドラッグ プレビュー表示中に原稿ページを入れ替えたり削除するときは、ドラッグ（タッチした指を任意の方向に滑らせる）します。		スプレッド 2本の指を画面にタッチした状態で、タッチしている指の間隔を広めます。ブラウザーやプレビュー表示の拡大表示に使用します。

各画面での操作

キー（タップ）

- A. タップして選択します。選択中のキーは色が変わります。
- B. タップして、数字キー（10キー）で数字を入力します。
- C. タップして値を増減します。ロングタッチすると、タッチをやめるまで値を増減します。
- D. タップすると  になり、設定が有効になります。
- E. タップして画面を閉じます。



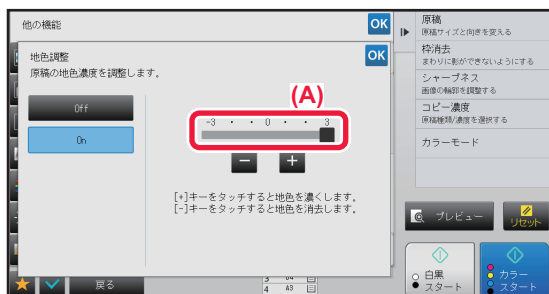
リスト（タップ、スライド、フリック）

- A. タップして選択します。選択中の項目は色が変わります。
- B. バーを上下にスライドします。
項目が画面に収まらないときに表示します。
- C. キーの上で上下にフリックします。項目が上下にスクロールします。



スライダー（スライド）

- A. つまみを左右にスライドします。



タブ（タップ）

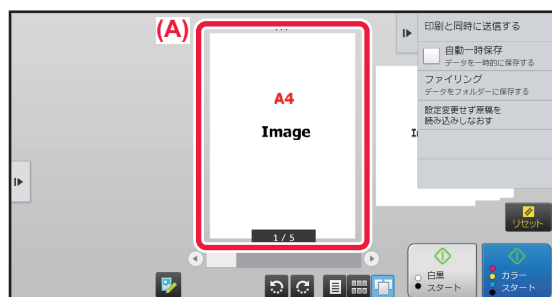
A. 各タブをタップすると表示内容を切り替えます。



プレビュー画面（ダブルタップ/ピンチ/スプレッド）

A. プレビュー画面に対して、ピンチを行うと、画面が縮小表示されます。逆にスプレッドを行うと、画面が拡大表示されます。

またダブルタップで画面を拡大表示させることができます。



タップ操作の設定

「設定（管理者）」の「システム設定」→「共通設定」→「操作設定」→「基本設定」→「キー操作の設定」では、タッチパネルのタップ操作に関する設定を行うことができます。

キー操作の設定

オートクリアモードの設定

オートクリアモードがはたらくまでの時間を10秒単位で10～240秒の範囲で設定します。

設定した時間、放置した状態が続くと、オートクリアがはたらき、コピーモードの基本画面やジョブ状況画面に戻り、設定していた内容も消去します。

オートクリアモードの禁止

オートクリアモードをはたらかないようにします。

キー操作の設定

・キー入力の確定受付時間

タッチパネルのキーをタップしたときに、キー入力が行われたことを確定するまでの時間を0.5秒単位で0～2秒の範囲で設定します。

この時間を長めに設定しておく、キータッチを誤った場合でも、設定した時間に達するまでにキータッチをやめれば、キー入力が行われたことにならないため、誤入力しません。ただし設定した時間、キーをタップし続けると、キー入力が行われたことにならないので、ご注意ください。

・キーリピートの禁止

キーリピートをはたらかないようにします。

キーリピートは、キーをタップするごとに設定値を変化させるだけでなく、キーをタップし続けても、連続的にその値を変化させます。

ロングタッチの確定受付時間

タッチしてから、ロングタッチとして確定する時間を設定します。

ダブルタップ間隔設定

ダブルタップとして認識するタップの時間間隔を設定します。

キータッチ音について

「設定（管理者）」の「システム設定」→「共通設定」→「オーディオ設定」→「報知音設定（共通）」では、キータッチ音に関する設定を行うことができます。

キータッチ音

キータッチ音量の大きさを調整したり、鳴らないようにしたりします。

基準音

各モードの濃度調整画面で設定するとき、基準となる値になるとキー音（ピッ）を3回鳴らします。

設定が有効になる画面	基準値
コピー基本画面に表示する倍率設定画面	倍率100%
コピー基本画面に表示する濃度調整画面	濃度調整値：3（中央）
ファクス、インターネットFax、ネットワークスキャナー基本画面に表示する濃度調整画面	
ドキュメントファイリングでスキャン保存する場合の濃度調整画面	

ホーム画面

操作パネルの「ホーム画面」キーを押すと、タッチパネルにホーム画面が表示されます。ホーム画面は、モードや機能を選択するキーが表示されます。



ショートカットキーの追加や削除は、「[ショートカットキーを編集する \(31ページ\)](#)」を参照してください。



- **「お好み操作グループリスト」ごとにホーム画面を設定するには**
「設定(管理者)」の「ユーザー管理」→「アクセス制御設定」→「お好み操作グループ」→「ホーム画面リスト」で設定します。ユーザー認証を利用している場合に設定します。
- **外部連携のショートカットキーを表示するには**
外部連携 (Google Drive、OneDrive、SharePoint Online、Gmail、Exchange (E-Mail)) の各機能のショートカットキーもホーム画面に設定できます。
詳しくは、クラウド連携ガイドを参照してください。

本機の状態を示すアイコン

アイコン	本機の状態	アイコン	本機の状態
	プリンターデータ処理中		ひらがなローマ字入力
	プリンターデータ印刷中		カタカナローマ字入力
	送信データあり		ひらがな入力
	転送エラーデータあり		全角カタカナ入力
	受信データあり		全角英数字入力 全角カタカナローマ字入力
	ファクス親展受信データあり		半角英数字入力
	ホールド受信データあり		半角カタカナローマ字入力
	プレビュー受信データあり		半角カタカナ入力
	OSA通信中		データセキュリティキット装着時
	大きな文字モード有効時		アクセスポイント接続中（レベル4）
	エコモード設定中		アクセスポイント接続中（レベル3）
	メンテナンス通知時		アクセスポイント接続中（レベル2）
	リモートオペレーション実行中		アクセスポイント接続中（レベル1）
	USBデバイス装着時		アクセスポイント未接続時
	フィールドサポートシステム有効/ シャープパワーネットシステムご利用時		アクセスポイント待機中
	ICカード装着時		本機内部にある無線LANデバイスの接続不良※
	ICカード通信中		LANケーブル非接続時
	ICカード未接続時※		イメージジョブログファイル残存状態

※ サービス担当者にご相談ください。

画面表示の設定について

「設定（管理者）」の「システム設定」→「共通設定」→「操作設定」→「基本設定」→「画面表示の設定」では、画面表示やキー、アイコンなどの設定を行うことができます。

大きな文字モード

画面の文字サイズを大きくします。

大きな文字モードの有効時は、システム領域に  を表示します。

メッセージ表示時間の設定

タッチパネルに表示するメッセージ（一定時間表示したあと自動的に消えるもの）の表示時間を1秒単位で1～12秒の範囲で設定します。

言語設定

タッチパネルに表示するメッセージを、必要に応じて日本語以外に切り替えます。



ユーザー認証設定時、お好み操作グループで表示言語を設定しているときは、そちらの設定を優先します。

デフォルト表示画面

オートクリアしたあとや、ログイン後に表示する画面を設定します。

お気に入りリストをデフォルトで表示する

各モードを切り替えたとき、最初に「お気に入り」を表示するか設定します。

アクションパネルをデフォルトで表示する

アクションパネルが引き出された状態で表示するか設定します。

LANケーブル非接続時にアイコンを表示する

LANケーブルが接続されていないときにアイコンを表示します。

ジョブ中止時に確認ダイアログを表示する

ジョブを中止したときに確認のダイアログボックスを表示します。

状況通知メッセージを表示する

ジョブが完了したときに通知するメッセージを表示するか設定します。

総使用枚数の表示を制限する

この設定を有効にすると、ホーム画面から総使用枚数を確認するときに、総使用枚数を非表示にします。

ジョブ状況の部数表示切り替え

ジョブ状況の部数表示で残りの部数を表示するか終了の部数で表示するかを設定します。

ジョブの開始予測時刻を表示する

ジョブ状況でジョブの開始予定時間を表示するかを設定します。

10キーの並び順

数字キー（10キー）の並び順を左上を1として昇順で並べるか、左下を1として昇順で並べるかを設定します。

本体からの設定表示

本機での設定モードを設定するときに表示される設定先のパス情報について設定します。

現在位置を表示する

パス情報に現在の設定項目を表示するかを設定します。

現在位置表示のリンクを有効にする

上部の表示のリンクを有効にするかを設定します。

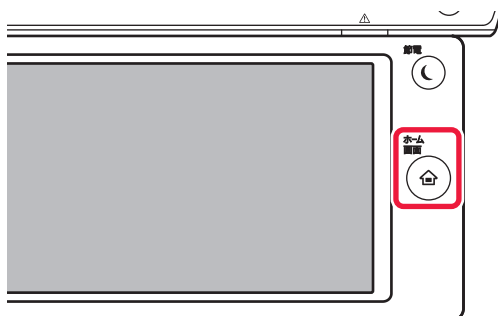
カスタム表示パターン設定

タッチパネルの背景色を設定します。パターンを切り替えるごとに下のタッチパネルのイメージが切り替わります。

各モードの切り替え

ホーム画面からの切り替え

「ホーム画面」キーを押す



モードアイコンをタップ



モード表示部からの切り替え

モード表示部をタップ



▼が表示されているキーをタップ



任意のモードをタップ



ホーム画面の編集は、「[ホーム画面を編集する \(45ページ\)](#)」を参照してください。



モード表示部の設定を行う

「設定（管理者）」の「システム設定」→「共通設定」→「操作設定」→「モードキー表示設定」で設定します。
画面上部に表示されるモードキーの設定を行います。

表示するモード

表示したいモードキーを選択します。

モードキーをホームに表示する

モードキーの表示をホーム画面でも表示できるようにします。

よく使うキーの操作

数字キー（10キー）

数字をタップして入力します。

入力した数字を取り消すときは [C] キーをタップします。



宛先画面では、数字以外の文字が入力でき、キー配列が異なります。また、[←] [→] キーでカーソルを移動できます。[C] キーをタップするとカーソルキーの左側の文字が1文字削除されます。

【スタート】キー（【白黒スタート】キー、【カラースタート】キー）

プリントや送信をするときにタップします。



コピーモードでは、【白黒スタート】キーと【カラースタート】キーを表示します。

【コピー中止】キー、【保存中止】キー、【読み込み中止】キー、【送信中止】キー

コピー、プリントや送信を中止するときにタップします。



【リセット】キー



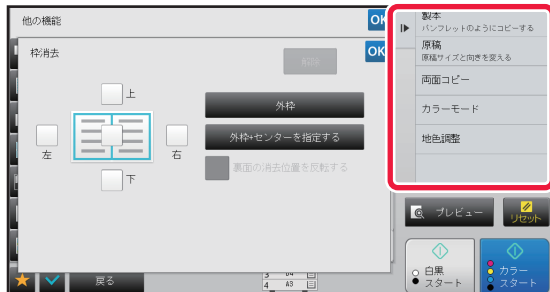
すべての設定を取り消し、各モードの最初の状態に戻すときにタップします。

アクションパネル

各モードで機能を設定するとき、アクションパネルにおすすめ機能が表示されます。

アクションパネルから機能を設定したり、設定している機能とアクションパネルに表示された機能を組み合わせることができます。

アクションパネルが表示されていないときは、アクションパネルのタブをタップします。



- アクションパネルに表示される機能は、モードや設定する機能によって異なります。
- アクションパネルに表示しきれない機能がある場合は、上下にスライドするか、▼ ▲ をタップして表示します。
- 大きな文字モードでは、アクションパネルの文字が表示しきれない場合があります。文字が切れているキーをロングタッチ、またはアクションパネルのタブを左へスライドして表示します。



常にアクションパネルを表示するには

「設定（管理者）」の［システム設定］→［共通設定］→［操作設定］→［基本設定］→［アクションパネルをデフォルトで表示する］で設定します。

お気に入りメニューと設定状態の確認画面

コピーやイメージ送信で設定したよく使う機能をお気に入りに登録すると、かんたんに機能呼び出すことができます。



お気に入りはノーマルモードで使用できます。

お気に入りキー設定

この設定はWebページで設定できます。

「設定（管理者）」の［システム設定］→［共通設定］→［操作設定］→［お気に入りキー設定］で設定します。

ノーマルモードで表示されるお気に入りキーをタップして表示されるキーの内容を設定します。

コピー、スキャナー、インターネットFax、ファクス、データ入力の各タブをクリックして、各ノーマルモードで表示されるお気に入りキー画面の設定を行います。

お気に入りキー No.

お気に入りキーのキー番号を設定します。

No.1に設定した項目から順に画面の最初に表示されます。

キー名称

お気に入りのキー名称を全角/半角20文字以内で入力します。

機能メニュー

登録したい内容が他の機能など機能に係る場合はプルダウンメニューから表示される設定機能を選択します。

お気に入りに登録する

1



★ をタップする

2

アクションパネルの「お気に入りを編集する」をタップする

3

「キーの登録」キーをタップする

管理者権限が必要です。

4

登録したい機能キーをタップする

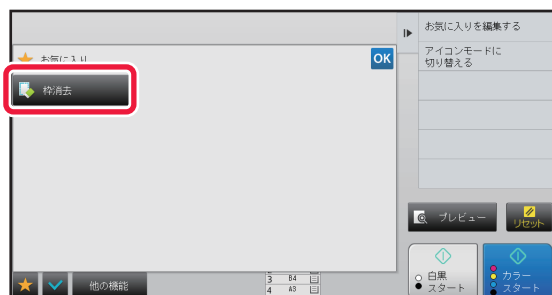
お気に入りから呼び出す

1



★ をタップする

2



呼び出したい機能キーをタップする

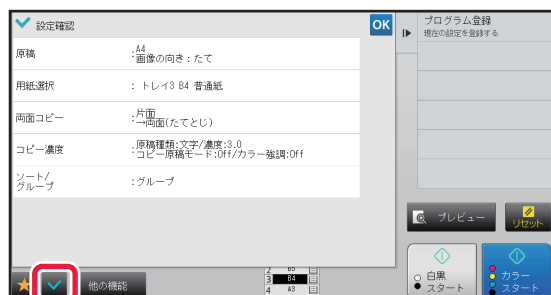


- お気に入りの登録、編集は、認証されたユーザーと管理者が行うことができます。
- 認証されていないユーザーは、管理者が登録したお気に入り呼び出しを使用することができます。
「設定（管理者）」の「ユーザー管理」→「アクセス制御設定」→「権限グループ」で、お気に入りの呼び出しや編集の許可、禁止について設定することができます。
- お気に入りを編集したいときは、★をタップして、アクションパネルの「お気に入りを編集する」をタップします。

設定状態の確認画面

設定されている機能を一覧表示して、確認することができます。

各モードの基本画面で  をタップすると、設定確認の画面が表示されます。



ジョブの中止／削除、優先処理、状況確認

ジョブ状況画面の種類

ジョブ状況表示部をタップすると、ジョブ状況画面を表示します。もう一度タップすると直前まで使用していたモードに戻ります。

ジョブ状況画面は、次の4つのタブに分かれており、任意のタブをタップしてジョブリストを選びます。



• プリント

コピー、コンピューターからのプリント、USBのダイレクトプリント、ファクスなどの受信データのプリントジョブを表示します。

• スキャナー

E-mailやFTP/Desktop送信など、変換した画像の送信ジョブを表示します。

• ファクス

電話回線を使ったファクスの送信ジョブを表示します。

• インターネットFax

インターネットを使ったファクスの送信ジョブを表示します。



ジョブ状況表示部は、次のように背景色が変わります。

- 緑：実行中
- 黄：ウォームアップ中/待機時
- 赤：エラー解除待ち



- ユーザー認証時に他ユーザーのジョブの情報表示/変更を禁止するには
「設定（管理者）」の「システム設定」→「認証設定」→「初期設定」→「ジョブ状況をユーザー認証の対象にする」→「ジョブ状況で他ユーザーのジョブの情報表示/変更を禁止する」のチェックボックスを ☒ にします。

• プリントデータのスプール受信

「プリントデータのスプール受信」が有効になっているとき、受信した印刷ジョブは、ジョブ状況画面の予約/実行中 リストに表示されます。ジョブは本機で読み取った後「予約/実行中」リストに転送されます。まだ読み込まれていないジョブは「スプール」リストに表示されます。「システム設定」の「プリンター設定」→「基本設定」→「プリントデータのスプール受信」で設定します。

それぞれのタブでは、ジョブを3つに分類しています。

ジョブは、[スプール]、[予約/実行中]、[完了] の順に、処理状況に応じて各リストを移動します。

ジョブリストの表示を処理状況別に切り替えるには [スプール]、[予約/実行中]、[完了] 各キーをタップします。



• スプールリスト（コンピューターからのプリントジョブ受信時のみ表示）

コンピューターからのプリントジョブが、本機に転送されるまでのジョブを表示します。転送が終わると、予約/実行中リストに移動します。

暗号化PDFをダイレクトプリントした場合は、ここからパスワードを解除してプリントします。

• 予約/実行中リスト

コピーやコンピューターからのプリント、受信したファクスのプリント中ジョブとプリント待ちジョブを表示します。また、ファクスや本機で変換した画像データの送信ジョブや送信待ちジョブも表示します。プリントまたは送信が終わると、完了リストに移動します。

• 完了リスト

コピーやプリント、送信が完了したジョブを表示します。



ナンバーディスプレイ設定が有効の場合は、アクションパネルに［ナンバーディスプレイ番号を表示する］を表示します。タップすると、ファクス宛先番号をナンバーディスプレイの番号に切り替えることができます。



ナンバーディスプレイ番号を表示するには

「設定（管理者）」の［システム設定］→［ファクス／イメージ送信設定］→［ファクス設定］→［基本設定］→［ナンバーディスプレイ設定］を有効に設定します。

実行中、予約中のジョブを中止／削除

1

ジョブ状況表示部をタップして、中止または削除したいジョブのタブをタップする

2



［予約/実行中］キーをタップする



コンピューターから転送中のプリントジョブを中止したいときは、［スプール］キーをタップします。

3

中止または削除したいジョブをタップして、アクションパネルの［選択しているジョブを中止/削除する］をタップする

ジョブの中止を確認する画面が表示されたら［中止する］キーをタップします。



コピーなどを実行中に用紙切れを起こした場合、ジョブ状況画面で、そのプリントジョブを削除することができます。複数のジョブを削除したいときはアクションパネルの［複数選択モードにする］のチェックボックスを ☒ にします。



- 受信したファクス／インターネットFaxのジョブは中止できません。
- 転送設定しているジョブは、中止できません。

予約中のジョブを優先的に処理

プリント待ちや送信待ちのジョブがあっても、あとからコピーやファクス、イメージ送信したジョブを優先的に処理します。

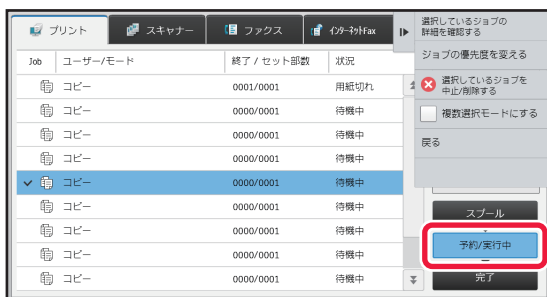


ジョブの優先処理は、ジョブの種類によって処理動作が次のようになります。

- プリントタブのジョブ
現在実行中のジョブを中断し、優先したいジョブを割り込ませます。
- スキャナタブ/ファクスタブ/インターネットFaxタブの各ジョブ
現在実行中のジョブ直下に、優先したいジョブを移動します。

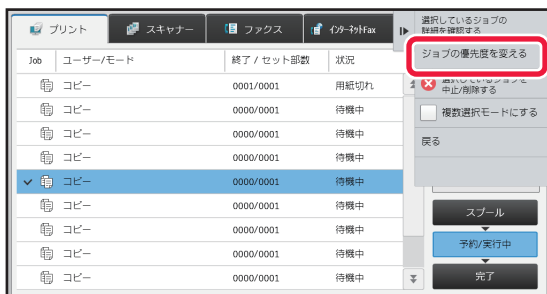
1 ジョブ状況表示部をタップして、優先的に処理したいジョブのタブをタップする

2



【予約/実行中】キーをタップする

3



優先処理したいジョブをタップして、アクションパネルの【ジョブの優先度を変える】をタップする

ジョブの順番を変更

実行中のジョブがある場合は、ジョブの前に割り込んだり、ジョブの順序を後にすることができます。移動したいジョブをタップし、「優先度変更」キーをタップします。



-  キー
選択したジョブをリストの一番上に移動します。実行中のジョブが中断され、選択したジョブが開始されます。
-  キー
選択したジョブをリストの1つ上に移動します。上から2つ目のジョブを選択した場合、実行中のジョブが中断され、選択したジョブが開始されます。
-  キー
選択したジョブをリストの1つ下に移動します。
-  キー
選択したジョブをリストの一番下に移動します。

スキャナージョブの時刻指定

時刻指定したスキャナージョブを選択すると、順番変更キーをタップすることで次のようにジョブが移動します。

-  キー
時刻指定が解除され、選択したジョブが実行中のジョブの次（上から2番目）に移動します。
-  キー
時刻指定が解除され、選択したジョブが待機中のリストの一番下に移動します。（待機中のジョブが3件ある場合、4件目に移動します）
-  、  キー
これらのキーは使用できません。



以下のジョブは使用できません。

実行中のジョブ、割り込みコピージョブ、リスト印字ジョブ、システム設定で追い越し禁止に設定されているジョブ



印刷時の追い越し禁止

「設定（管理者）」の [システム設定] → [共通設定] → [操作設定] → [基本設定] → [印刷時の追い越し禁止] で設定します。印刷時の追い越し（指定の用紙がトレイに無くプリントが停止※している場合に、そのジョブを追い越して待機中のジョブデータを優先プリントする動作）を行わないようにします。

※プリント中に用紙がなくなった場合を除く。

印刷ジョブの優先度

「設定（管理者）」の [システム設定] → [共通設定] → [操作設定] → [基本設定] → [印刷ジョブの優先度] で設定します。優先したい種類の印刷ジョブの優先度設定を「高」に切り替えることにより、そのジョブが優先的に実行されるようになります。

プリントタブの「予約／実行中」画面では、ジョブごとの印刷終了部数と残り印刷部数の表示を切り替えて表示することができます。



ジョブごとの印刷終了部数と残り印刷部数の表示を切り替えるには「設定（管理者）」の［システム設定］→［共通設定］→［操作設定］→［基本設定］→［ジョブ状況の部数表示切り替え］で登録します。

予約中／実行中のジョブの内容を確認

1

ジョブ状況表示部をタップして、内容を確認したいジョブのタブをタップする

2



［予約／実行中］ キーをタップする

3

内容を確認したいジョブをタップして、アクションパネルの［選択しているジョブの詳細を確認する］をタップする



- ジョブの内容は、モードごとに表示される内容が異なります。
- ジョブキーに表示されるアイコンや「状況」に表示されるメッセージは、「[ジョブリストの見かた（22ページ）](#)」を参照してください。

完了したジョブの内容を確認

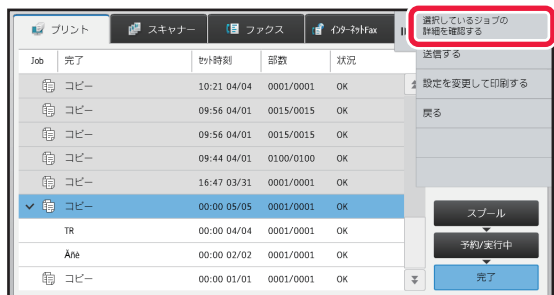
1 ジョブ状況表示部をタップして、内容を確認したいジョブのタブをタップする

2



「完了」キーをタップする

3



内容を確認したいジョブをタップして、アクションパネルの「選択しているジョブの詳細を確認する」をタップする

内容を確認できるジョブは、タップできるように項目がキーになっています。

- ジョブの内容は、モードごとに表示される内容が異なります。
- ジョブキーに表示されるアイコンや「状況」に表示されるメッセージは、「[ジョブリストの見かた \(22ページ\)](#)」を参照してください。

ジョブリストの見かた

各ジョブのアイコンが示す意味と「状況」に表示されるメッセージの意味は次のとおりです。

ジョブの種類を示すアイコン

	プリントジョブ (RGB/CMYK)		コピージョブ
	E-mail送信ジョブ		ファイルサーバー送信ジョブ
	共有フォルダー送信ジョブ		デスクトップ送信ジョブ
	ファクス送信ジョブ		ファクス受信ジョブ
	ファクス送信ジョブ (回線1)		ファクス受信ジョブ (回線1)
	ファクス送信ジョブ (回線2)		ファクス受信ジョブ (回線2)
	ファクス送信ジョブ (回線3) ※1		ファクス受信ジョブ (回線3) ※1
	PC-Fax送信ジョブ		インターネットFax送信ジョブ (ダイレクトSMTP含む)
	PC-Fax送信ジョブ (回線1)		PCインターネットFax送信ジョブ
	PC-Fax送信ジョブ (回線2)		インターネットFax受信ジョブ (ダイレクトSMTP含む)
	PC-Fax送信ジョブ (回線3) ※1		スキャン保存したファイルの再プリントジョブ
	連結コピー／プリントジョブ		同報ジョブ※2ネットワーク転送ジョブ
	OSAスキャンジョブ		同報ジョブ※2ネットワーク転送ジョブ (送信先がグループ宛先1件の場合)

※1 最大2回線の場合は、このアイコンは表示されません。

※2 同報ジョブで表示します。

「状況」に表示されるメッセージ

実行中ジョブの場合

表示	状況
「プリント中」	プリントジョブ中
「コピー中」	コピージョブ中
「通信中」	接続中
「送信中」	送信中
「受信中」	受信中
「処理中」	処理中
「通話中」	別売品のハンドセットや外部電話機を使用して相手先と通話中
「中止」	ジョブを中止している状態
「トナー切れ」	トナー切れ
「用紙切れ」	用紙切れ
「紙づまり」	紙づまり
「待機中」	待機中
「ウォーミング中」	ウォーミングアップ時
「リミット」	アカウントリミット到達時
「送信済確認待」	送達確認の受信タイムアウト
「エラー」	ジョブを実行中にエラーが発生した場合

予約中ジョブの場合

表示	状況
「待機中」	実行の順番待ちの状態
「再コール」	通信エラーなどにより再コールするジョブ
「送信済確認待」	インターネットFax送信済み確認待ち
曜日と時間を表示している	時刻指定送信のジョブ（指定時刻を表示）

完了したジョブの場合

表示	状況
「OK」	正常終了
「送信OK」	送信完了
「NG 回線抜け」	ファクス回線ケーブル未接続によるエラー
「未出力」	受信のみ完了し、プリントしていない状態
	受信データ（ページ単位）のプリント／転送が完了していない状態（受信データが削除されないため）
「受信OK」	ファクス受信データをプリントした
	ファクスを受信完了した
	受信データ（ファイル単位）を保存した
「転送OK」	受信データ／受信データ（ファイル単位）の転送完了
「FAST通信完了」	FAST通信完了
「中止」	中止操作を行ったジョブ
「削除」	画像確認において受信データを削除した
「送信成功件数/全相手先件数 OK」	順次同報送信、順次ポーリング、または受信データの転送の通信完了
	送信成功件数3件／全相手先件数5件の場合、「003/005 OK」を表示します。
「相手無応答」	送信先の無応答によるエラー
「ビジー」	相手先が通信中や通話中で回線が繋がらなかったことによるエラー
「e-mail受信」	インターネットFaxでないE-mail受信
「受信拒否」	受信を拒否している相手先からファクスが送られてきた
「NGxxxxxx」	通信エラーのため、送受信が正常に行われなかった（xxxxxxには6桁のエラーコードを表示します。）
「エラー」	ジョブを実行中にエラーが発生した
「リミット」	送信データ上限値設定の上限値をこえたジョブ
「displayed」※	送達確認を設定したときに、受信側で表示された
「dispatched」※	送達確認を設定したときに、受信側で表示される前にどこかに送られた
「processed」※	送達確認を設定したときに、受信側で表示されることなくある処理が行われた
「deleted」※	送達確認を設定したときに、受信側でメッセージは削除された
「denied」※	送達確認を設定したときに、受信側はメッセージの処理内容を送信側に通知することを望まない
「failed」※	送達確認を設定したときに、異常状態が発生した

※ 受信機が当社機の場合は、正常受信時は「dispatched」を返信し、異常時は、「processed」を返信します。
 インターネットFaxで送達確認を設定した場合、送達確認の返信メールに記載されているdisposition fieldの値をそのまま表示します。

表示をカスタマイズする（U/Iカスタマイズ）

U/Iカスタマイズとは、ホーム画面やショートカットキーの内容を変更することで、本機をより使いやすくする機能です。たとえば、連結コピーやカードスキャン等の機能を頻繁に使用する場合、これらの機能はシンプルコピーやシンプルスキャンに設定項目がありません。コピーやE-mailのショートカットキーが設置されている画面に遷移し、各ショートカットキーを選択したうえで各機能をタップする必要があります。

これらのショートカットキーをホーム画面の最初のページに移動することで、素早く各機能に移動することができます。表示をカスタマイズして、本機を使いやすくしてみましょう。

使用するキーを最小限に
まとめたい。

背景を華やかにしたい。

よく使用するキーを最初
の画面に用意したい。

トナーの残量を常に確認
したい。



ホーム画面をカスタマイズすることで、すぐに各機能や設定にアクセスしたり、トナーの消費状況を確認することができます。

また、背景を用意した画像に変更することができ、お気に入りの画像などに差し替えることもできます。

カスタマイズできる項目

カスタマイズできる項目は次のとおりです。



よく使うショートカットキーを登録する

通常のホーム画面では表示されていない機能を、ホーム画面に表示させて、すぐに起動させることができます。



▶ [ショートカットキーを登録する \(31ページ\)](#)

表示されるショートカットキーを削除する

ホーム画面に表示されているショートカットキーを削除して、整理することができます。



▶ [ショートカットキーを削除する \(34ページ\)](#)

表示されているショートカットキーを変更する

ショートカットキーの内容を変更して、ショートカットキーの配列を変更することができます。



▶ [ショートカットキーを変更する \(36ページ\)](#)

ショートカットキーの画像を用意した画像に変更する

あらかじめ画像を登録することで、ショートカットキーを自分好みにカスタマイズすることができます。



▶ [ショートカットキーの画像を登録する \(39ページ\)](#)

ショートカットキーの配置を変更する

ショートカットキーの配置を変更して、使いやすい位置に移動することができます。



▶ [ショートカットキーを移動する \(41ページ\)](#)

変更したショートカットの配置を元に戻す

誤ってショートカットキーを変更したときなど、工場出荷時の状態に戻すことができます。



▶ [ショートカットキーを工場出荷時の状態に戻す \(43ページ\)](#)

ホーム画面のレイアウトを変更する

表示されるショートカットキーを増やして、ホーム画面のレイアウトを変更することができます。



- ▶ [ホーム画面のレイアウトパターンを変更する（45ページ）](#)

ホーム画面の背景色を変更する

ホーム画面の背景色をあらかじめ決められたパターン色に変更することができます。



- ▶ [ホーム画面のカスタム表示パターンを設定する（47ページ）](#)

ホーム画面に表示される文字色を変更する

ホーム画面に表示される文字色を白か黒のどちらかに変更することができます。



- ▶ [ホーム画面の文字色を変更する（48ページ）](#)

ホーム画面の背景を用意した画像に変更する

ホーム画面の背景を自分好みに変更することができます。



- ▶ [ホーム画面の背景画像を変更する（49ページ）](#)

固定キーの内容を変更する

固定キーの内容を変更したり、またトナーの消費状況を表示することができます。



- ▶ [固定キーの内容を変更する（52ページ）](#)

文字表示を大きくする

コピーやイメージ送信のノーマルモードに表示される文字の大きさを大きくすることができます。



- ▶ [文字を大きく表示する（54ページ）](#)

表示言語を変更する

表示される言語を切り替えることができます。



- ▶ [本機の表示言語を切り替える（55ページ）](#)

U/Iカスタマイズを行う際の共通操作

ホーム画面やショートカットキーを変更するときは、ホーム画面のアクションパネルやWebページから設定を行います。

この設定は本機の管理者が行えます。



「固定キーの内容を変更する」([▶52ページ](#))、「文字を大きく表示する」([▶54ページ](#))、「本機の表示言語を切り替える」([▶55ページ](#))では、この共通操作は使用しません。それぞれの説明に従って操作してください。

タッチパネルでの共通操作

1

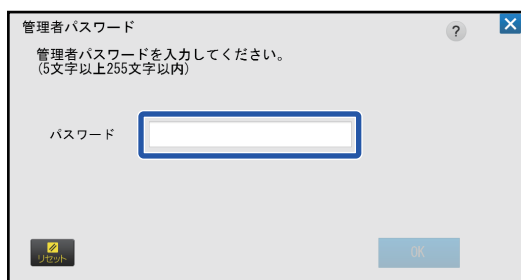


ホーム画面のアクションパネルを開いて、表示されている項目をタップする

アクションパネルの項目は[ホームを編集する]、[カスタム表示パターン設定]、[ホーム画面の文字色変更]があります。

- [ホームを編集する]
 - ▶ [ショートカットキーを登録する \(31ページ\)](#)
 - ▶ [ショートカットキーを削除する \(34ページ\)](#)
 - ▶ [ショートカットキーを変更する \(36ページ\)](#)
 - ▶ [ショートカットキーを移動する \(41ページ\)](#)
 - ▶ [ショートカットキーを工場出荷時の状態に戻す \(43ページ\)](#)
- [カスタム表示パターン設定]
 - ▶ [ホーム画面のカスタム表示パターンを設定する \(47ページ\)](#)
- [ホーム画面の文字色変更]
 - ▶ [ホーム画面の文字色を変更する \(48ページ\)](#)

2



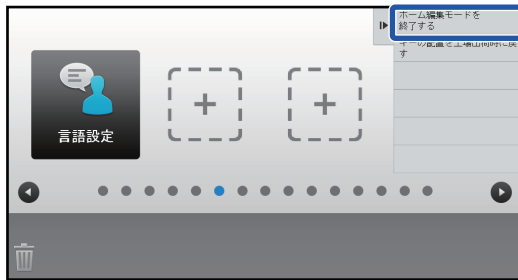
管理者パスワードの画面が表示されるので、パスワードを入力する

管理者パスワードを入力してください。

3

設定を行う

4



設定の終了後、[ホーム編集モードを終了する] をタップする

[カスタム表示パターン設定]、[ホーム画面の文字色変更]を設定している場合は[終了して戻る]をタップします。すべてのUIカスタマイズの設定が終わったら、[ログアウト]キーをタップします。

Webページでの共通操作

1

Webブラウザに本機のIPアドレスを入力し、Webサーバーにアクセスする

工場出荷時の状態では、IPアドレス入力後、ユーザーパスワードの入力が必要です。

2

Webページの [システム設定] タブ→ [ホーム画面設定] の順にクリックする

設定によっては、[ホーム画面設定] をクリックしたあと、ユーザーパスワードの入力が必要となります。ユーザー認証していない場合は、管理者パスワードの入力が必要となります。



3

設定を行う

4

設定が完了したら、[登録] ボタンをクリックする

設定内容が本機に登録され、設定が有効になります。

ホーム画面の文字色変更:

1. スクロール領域: ☒ ホワイト ☐ ブラック

2. 固定領域: ☒ ホワイト ☐ ブラック

3. 時計: ☐ ホワイト ☒ ブラック

登録(U) ^ PAGE 1

すべてのUIカスタマイズの設定が終わったら [ログアウト] ボタンをクリックし、Webブラウザを閉じてください。

ショートカットキーを編集する

ショートカットキーをホーム画面に追加したり、不要なショートカットキーを削除することができます。
また、ショートカットの表示順、名称や画像を変更することもでき、本機をより使いやすくすることができます。

ショートカットキーを登録する

ホーム画面にショートカットキーを登録する方法について説明します。
タッチパネルから登録する方法と、Webページから登録する方法があります。また、Webページではショートカットキーの画像を任意の画像に変更することができます。



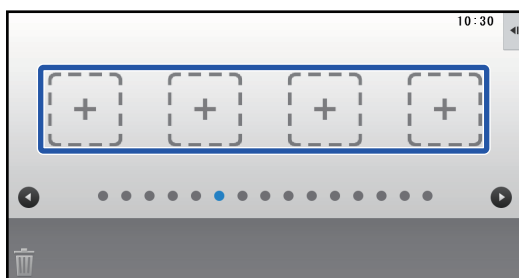
タッチパネルから

1

ホーム画面のアクションパネルを開き、[ホームを編集する] をタップする

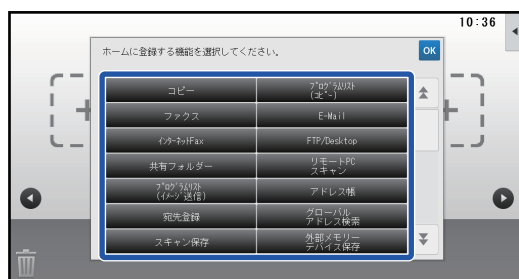
▶ [タッチパネルでの共通操作 \(28ページ\)](#)

2



ショートカットキーが空いている箇所をタップする

3



登録したい機能をタップする

選択した箇所にショートカットキーが配置されます。

4

「[タッチパネルでの共通操作](#)」([▶28ページ](#)) を参照して、設定を終了する

Webページから

1 「Webページでの共通操作」(▶29ページ)を参照して、設定画面を表示する

2 「基本設定」をクリックし、「未設定」をクリックする

No.	ホームボタン
31	未設定
32	未設定
33	未設定
34	未設定
35	未設定
36	未設定
37	未設定
38	未設定
39	未設定
40	未設定

3 登録する機能を選択する

ホーム画面の登録

登録(U) キャンセル(C)

ホームボタンNo.31:未設定

コピー:

- 設定しない
- シンプルコピー
- コピー
- プログラムリスト
- プログラム
- プリントリレー

プリセ

プリンター:

ショートカットキーの名称を変更する場合は、「キー名称」で「カスタム」を選択し、テキストボックスに登録したいキー名称を入力してください。

キー名称:

●デフォルト

●カスタム

全角/

半角20文字以内

画像:

ショートカットキーの画像を変更する場合は、次の手順へ進んでください。画像を変更しない場合は、手順5へ進んでください。

-
- 4** ショートカットキーの画像を変更する場合は、[カスタムイメージを使用する] チェックボックスを ☒ にし、[ファイルの選択] であらかじめ登録した画像を選択する

画像の登録については、「[ショートカットキーの画像を登録する](#)」([▶39ページ](#)) を参照してください。

-
- 5** 「[Webページでの共通操作](#)」([▶29ページ](#)) を参照して、設定を終了する
-

ショートカットキーを削除する

ホーム画面のショートカットキーを削除する方法について説明します。
タッチパネルで削除する方法と、Webページで削除する方法があります。



タッチパネルから

1

ホーム画面のアクションパネルを開き、[ホームを編集する] をタップする

▶ [タッチパネルでの共通操作（28ページ）](#)

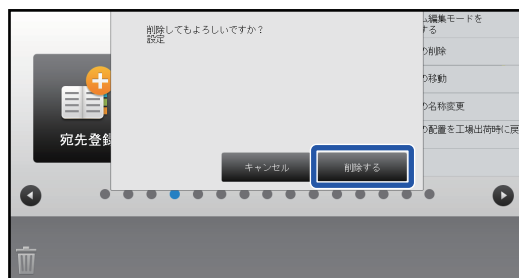
2



削除したいショートカットキーをタップし、アクションパネルから[キーの削除]をタップする

選択したショートカットキーが黄色の枠で表示されます。
削除するショートカットキーを選択した状態で、 をタップするか、削除するショートカットキーを  にドラッグすることで、削除することもできます。

3



[削除する] キーをタップする

選択したショートカットキーが削除されます。

4

「[タッチパネルでの共通操作](#)」（▶[28ページ](#)）を参照して、設定を終了する

Webページから

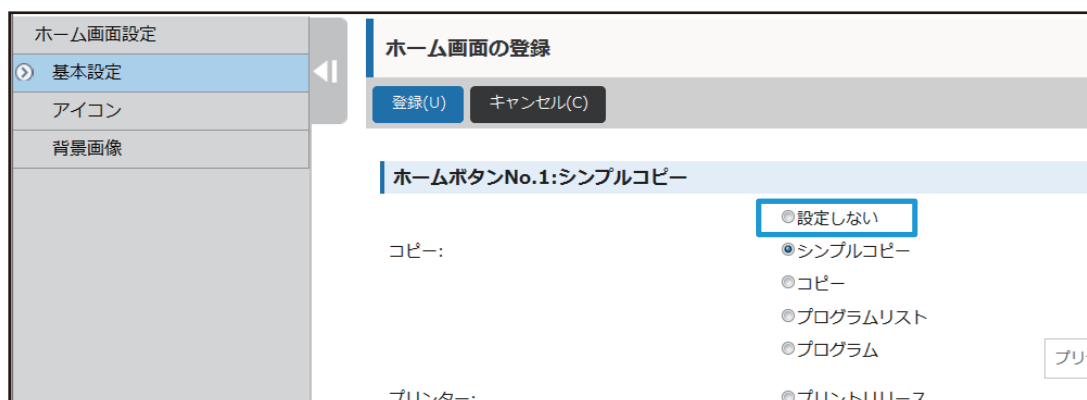
1 「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#))を参照して、設定画面を表示する

2 「基本設定」をクリックし、削除したいショートカットキーをクリックする



3 「設定しない」を選択し、「登録」ボタンをクリックする

「登録」ボタンをクリックすると、「ホーム画面の登録」画面が閉じます。



4 「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#))を参照して、設定を終了する

ショートカットキーを変更する

ホーム画面のショートカットキーを変更する方法について説明します。

タッチパネルでは、名称のみ変更できます。Webページではアイコンの画像を任意の画像に変更することもできます。



タッチパネルから

タッチパネルからショートカットキーを変更する場合は、移動先にあるショートカットキーを移動させて、空いた場所にショートカットキーを新たに登録します。ショートカットキーの移動方法については、「[ショートカットキーを移動する](#)」([▶41ページ](#))を、ショートカットキーの登録方法については、「[ショートカットキーを登録する](#)」([▶31ページ](#))を参照してください。

ここでは、ショートカットキーの名称を変更する方法について説明します。

1

ホーム画面のアクションパネルを開き、[ホームを編集する] をタップする

▶ [タッチパネルでの共通操作](#) (28ページ)

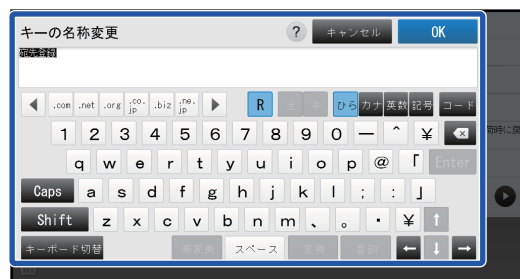
2



名称を変更したいショートカットキーをタップし、アクションパネルから[キーの名称変更] をタップする

選択したショートカットキーが黄色の枠で表示されます。

3



変更したい名称をキーボードで入力する

名称を入力して、[OK] キーをタップしてください。

4

「[タッチパネルでの共通操作](#)」([▶28ページ](#)) を参照して、設定を終了する

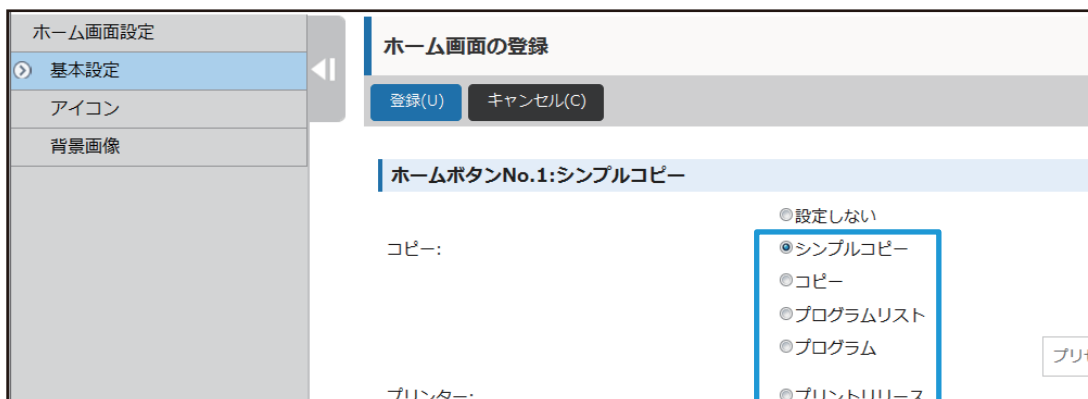
Webページから

1 「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#))を参照して、設定画面を表示する

2 「基本設定」をクリックし、変更したいショートカットキーをクリックする



3 変更する機能を選択する



ショートカットキーの名称を変更する場合は、[キー名称] で [カスタム] を選択し、テキストボックスに登録したいキー名称を入力してください。

ショートカットキーの画像を変更する場合は、次の手順へ進んでください。画像を変更しない場合は、手順5へ進んでください。

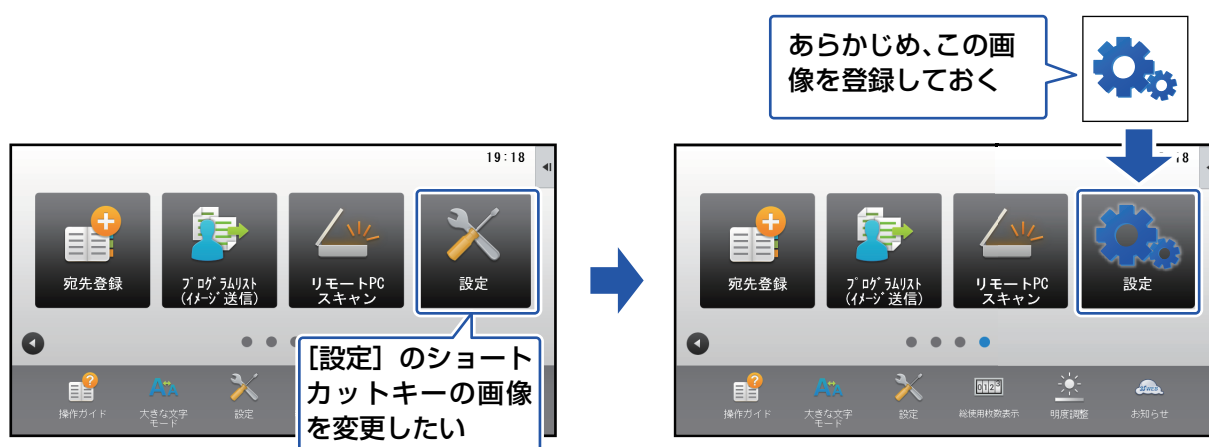
4 アイコンの画像を変更する場合は、[カスタムイメージを使用する] チェックボックスを ☒ にし、[ファイルの選択] であらかじめ登録した画像を選択する

画像の登録については、「[ショートカットキーの画像を登録する](#)」([▶39ページ](#))を参照してください。

5 「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#)) を参照して、設定を終了する

ショートカットキーの画像を登録する

ショートカットキーの画像を任意の画像に変更するために、あらかじめ変更したい画像を登録する必要があります。ここでは、画像の登録方法について説明します。画像の登録はWebページで行います。



アイコンの画像は、ショートカットキーの大きさに合わせて自動的に拡大/縮小します。

1

「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#))を参照して、設定画面を表示する

2

「アイコン」をクリックする

3

任意の項目を選択する

新たに追加する場合は、「未設定」をクリックします。未設定がいっぱいの場合、すでに登録済みの中から不要な項目をクリックします。

ホーム画面設定	アイコン
基本設定	更新(R)
アイコン	アイコン
背景画像	デフォルト
	変更(C)
No.	名称
1	未設定
2	未設定
3	未設定
4	未設定
5	未設定
6	未設定
7	未設定

4

「ファイルの選択」で登録する画像を選択する

[参照] ボタンをクリックして、登録する画像を選択してください。



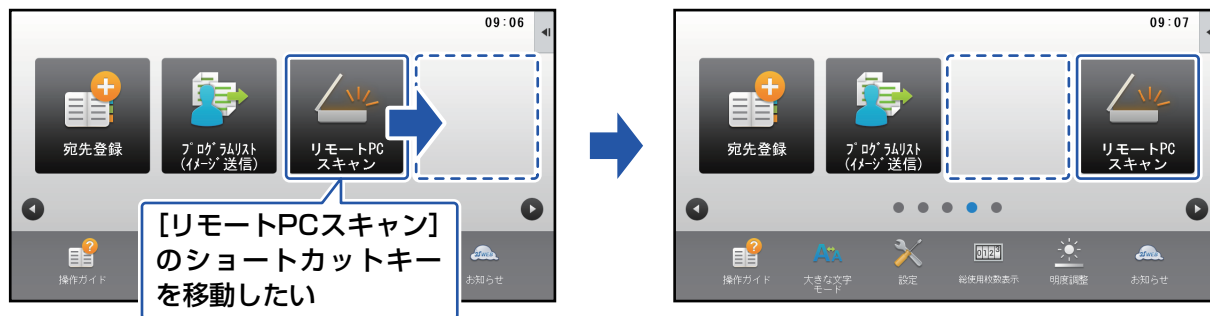
- 登録できる画像のフォーマットは、JPEG、GIF、PNG（jpeg、jpg、jpe、jfif、gif、png）です。
- ショートカットキーで登録できる画像は1ファイル50KB以下です。

5

「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#)) を参照して、設定を終了する

ショートカットキーを移動する

ホーム画面のショートカットキーを移動する方法について説明します。
ショートカットキーの移動はタッチパネルで行います。



1

ホーム画面のアクションパネルを開き、[ホームを編集する] をタップする

▶ [タッチパネルでの共通操作 \(28ページ\)](#)

2



移動したいショートカットキーをタップし、アクションパネルから[キーの移動]をタップする

選択したショートカットキーが黄色の枠で表示されます。

3



ショートカットキーが空いている箇所をタップする

ショートカットキーがタップした場所に移動します。
移動したい位置にすでにショートカットキーがある場合は、移動できません。



4 「タッチパネルでの共通操作」([▶28ページ](#))を参照して、設定を終了する

ショートカットキーを工場出荷時の状態に戻す

ホーム画面のショートカットキーを工場出荷時の状態に戻す方法について説明します。
タッチパネルで変更する方法と、Webページで変更する方法があります。



ショートカットキーの配置だけではなく、名称や画像も工場出荷時の状態に戻ります。

タッチパネルから

1

ホーム画面のアクションパネルを開き、[ホームを編集する] をタップする

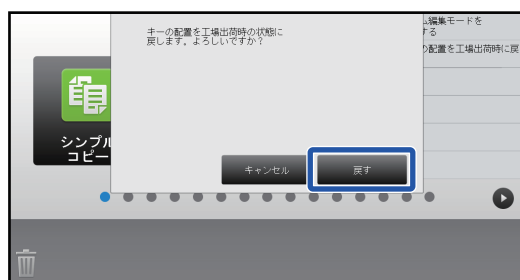
▶ [タッチパネルでの共通操作 \(28ページ\)](#)

2



アクションパネルの[キーの配置を工場出荷時に戻す] をタップする

3



[戻す] キーをタップする

ショートカットキーが工場出荷時の状態に戻ります。

4

「[タッチパネルでの共通操作](#)」([▶28ページ](#)) を参照して、設定を終了する

Webページから

1

「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#))を参照して、設定画面を表示する

2

「基本設定」をクリックし、「工場出荷値に戻す」ボタンをクリックする
確認のウィンドウが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

7	アドレス帳
8	未設定
9	未設定
10	未設定

☐ トナー残量を表示する
トナー残量表示が設定された場合は、表示可能な固定キーは6個になります。

登録(C)

工場出荷値に戻す(S)

更新(R)

3

「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#))を参照して、設定を終了する

ホーム画面を編集する

ホーム画面では、ショートカットキーの表示件数を増やしたり、固定キーの表示件数や内容を変更できます。また背景や表示する文字の配色を変更したり、背景そのものを任意の画像に変更することもできます。

ホーム画面のレイアウトパターンを変更する

本機には、あらかじめ複数のホーム画面のレイアウトパターンが登録されています。それぞれのパターンでは、ショートカットキーの表示サイズを縮小して表示件数を増やしたり、固定キーの表示エリアをなくして、ショートカットキーの表示件数を増やしています。レイアウトパターンはWebページで変更できます。



ホーム画面のレイアウトパターン

6つのレイアウトパターンが用意されています。

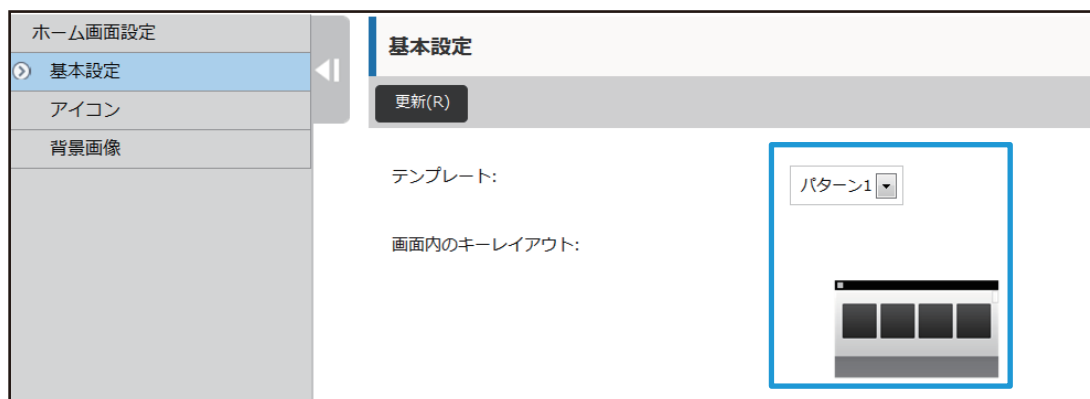
パターン	1画面に表示される ショートカットキー数	固定キーの表示エリア	最大画面数
1	4	あり	15画面
2	8	なし	8画面
3	8	あり	8画面
4	12	なし	5画面
5	12	あり	5画面
6	18	なし	4画面



工場出荷時の状態は、機種によって異なります。工場出荷時の設定については、ユーザーズマニュアルのシステム設定を参照してください。

1 「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#))を参照して、設定画面を表示する

2 「基本設定」をクリックし、「テンプレート」から設定したいレイアウトパターンを選択する



3 「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#))を参照して、設定を終了する

ホーム画面のカスタム表示パターンを設定する

本機には、あらかじめ複数の配色パターンが登録されています。タッチパネルで変更できます。

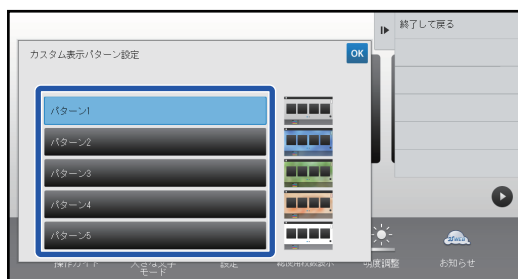


工場出荷時は「パターン1」に設定されています。

1 ホーム画面のアクションパネルを開き、[カスタム表示パターン設定]をタップする

▶ [タッチパネルでの共通操作](#) (28ページ)

2



設定したいパターンを選択する

3

「[タッチパネルでの共通操作](#)」([▶28ページ](#))を参照して、設定を終了する

ホーム画面の文字色を変更する

ホーム画面のショートカットキーや、固定キー、時計の文字色を白色、黒色のどちらかに変更することができます。文字色の変更はタッチパネルで行います。



ホーム画面のレイアウトパターンと文字の配色について

ホーム画面のレイアウトパターンによって、画面の文字色は異なります。ホーム画面のレイアウトパターンについては「[ホーム画面のレイアウトパターンを変更する](#)」([▶45ページ](#))を参照してください。

工場出荷時で設定されている文字色

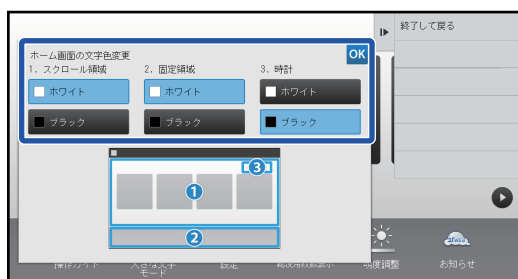
レイアウトパターン	スクロール領域 (ショートカットキーの文字色)	固定領域 (固定キーの文字色)	時計 (時計の文字色)
1	ホワイト	ホワイト	ブラック
2	ホワイト	なし	ブラック
3	ブラック	ホワイト	ブラック
4	ブラック	なし	ブラック
5	ブラック	ホワイト	ブラック
6	ブラック	なし	ブラック

1

ホーム画面のアクションパネルを開き、[ホーム画面の文字色変更] をタップする

▶ [タッチパネルでの共通操作](#) (28ページ)

2



文字色を変更する

3

「[タッチパネルでの共通操作](#)」([▶28ページ](#))を参照して、設定を終了する

ホーム画面の背景画像を変更する

ホーム画面の背景画像を任意の画像に変更することができます。

タッチパネルで変更する方法と、Webページで変更する方法があります。

タッチパネルで変更する場合は、あらかじめUSBメモリーに設定したい画像を保存し、本機に接続してください。



背景画像の表示サイズは1024ドット×544ドットです。

画像のたて方向は、表示サイズのたてに合わせて、よこ方向は、表示サイズのよこに合わせて、それぞれ伸縮します。

たて方向とよこ方向がそれぞれ伸縮するので、用意した画像によっては歪んで表示される場合があります。

画像を正しく表示したい場合は、用意する画像のサイズをあらかじめ背景画像の表示サイズに調整してください。

タッチパネルから

1

設定したい画像を保存したUSBメモリーを本機に接続する

2



ホーム画面で「設定」キーをタップする
画面が設定画面に切り替わります。

3

「システム設定」→「ホーム画面設定」→「背景画像」の順にタップして、「変更」キーをタップする

「背景画像の登録」画面が表示されます。



設定中は管理者パスワード入力画面が表示されます。
管理者パスワードを入力し、ログインします。

4

【カスタムイメージを使用する】チェックボックスを ☒ にし、「フォルダー名/ファイル名」から変更したい画像を選択する



- 登録できる画像のフォーマットは、JPEG、GIF、PNG（jpeg、jpg、jpe、jfif、gif、png）です。
- 背景画像に登録できる画像は1ファイル640KB以下です。

5

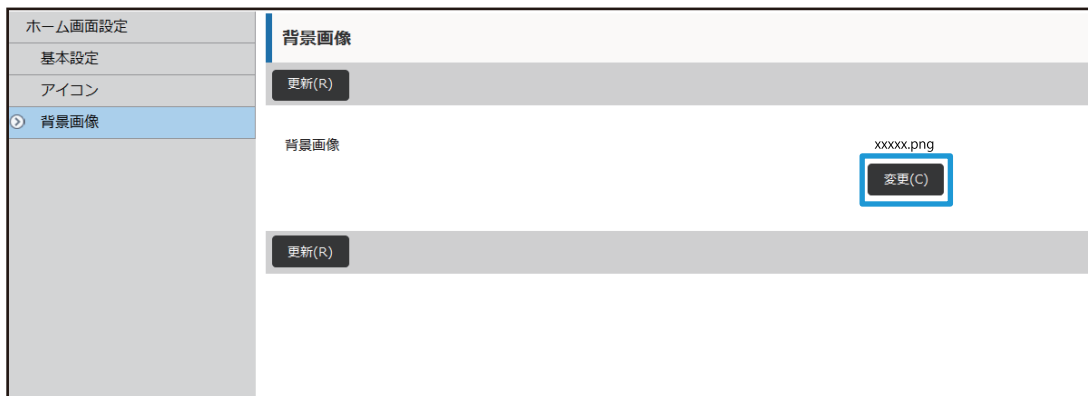
【登録】 ボタンをタップする

すべての設定が終わったら、【ログアウト】キーをタップしてください。

Webページから

1 「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#))を参照して、設定画面を表示する

2 「背景画像」の「変更」ボタンをクリックする



3 「カスタムイメージを使用する」チェックボックスを ☒ にし、[ファイルの選択]で登録した画像を選択する

[参照] ボタンをクリックして、設定したい画像を選択してください。

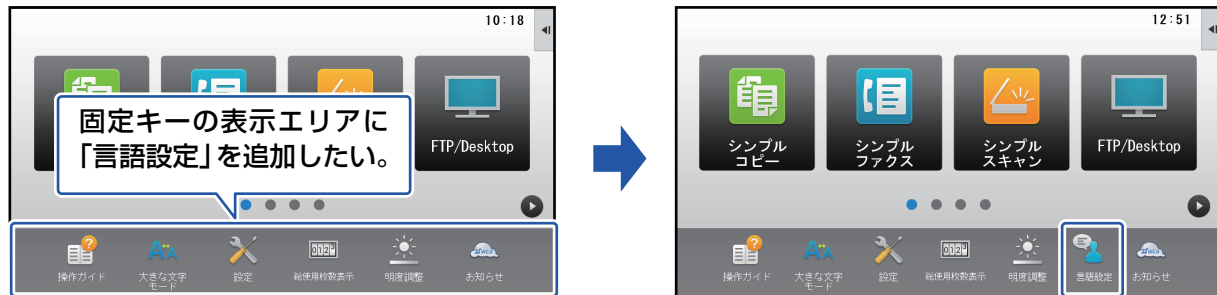


- 登録できる画像のフォーマットは、JPEG、GIF、PNG (jpeg、jpg、jpe、jfif、gif、png) です。
- 背景画像に登録できる画像は1ファイル640KB以下です。

4 「Webページでの共通操作」([▶29ページ](#))を参照して、設定を終了する

固定キーの内容を変更する

固定キーの内容を変更できます。固定キーの変更はWebページで行います。



1

「Webページでの共通操作」(▶29ページ)を参照して、設定画面を表示する

2

「基本設定」をクリックし、「固定キー」の項目で設定したい項目をクリックする
[未設定] をクリックすると、新たに固定キーを追加することができます。



3

登録したい機能を選択し、[登録] ボタンをクリックする

[登録] ボタンをクリックすると、「ホーム画面の登録」画面が閉じます。

4

「Webページでの共通操作」(▶29ページ)を参照して、設定を終了する

固定キーの表示領域にトナー残量を表示する

システム設定で、固定キーの表示領域に常にトナーの残量を表示することができます。
この設定を有効にすると、固定キーは最大6つまで表示されます。(Webページ「固定キー」のNo.1から昇順で6つのキー（未設定を除く）が表示されます。それ以降のキーは表示されません。)



1 「Webページでの共通操作」(▶29ページ)を参照して、設定画面を表示する

2 「基本設定」をクリックし、「トナー残量を表示する」を設定する

「トナー残量を表示する」チェックボックスを ☒ にすると、トナー残量が表示されます。
「トナー残量を表示する」チェックボックスを ☐ にすると、トナー残量表示が非表示となります。

7	アドレス帳
8	未設定
9	未設定
10	未設定

☒ トナー残量を表示する

トナー残量表示が設定された場合は、表示可能な固定キーは6個になります。

登録(C)

工場出荷値に戻す(S)

3 「Webページでの共通操作」(▶29ページ)を参照して、設定を終了する

文字を大きく表示する

コピーやイメージ送信などのノーマルモードの画面で、文字の表示や間隔を大きくすることができます。この機能は、タッチパネルで行います。



表示が大きくなるのは、設定キーとアクションパネルです。
アクションパネルで表示されなくなった設定項目は、スクロールキーをタップして表示することができます。
設定キーで表示されなくなった項目（この画面例では、[濃度] キー）は、[他の機能] キーをタップすると、設定項目が表示されます。



- ・シンプルモードや設定など、各機能のノーマルモード以外の画面では、文字やキーの大きさは変わりません。
- ・通常の表示よりも、各機能の基本画面などでキーの表示数が少なくなる場合があります。

1



ホーム画面で「大きな文字モード」キーをタップする

キーの画像が  に変わり、大きな文字モードが有効になります。

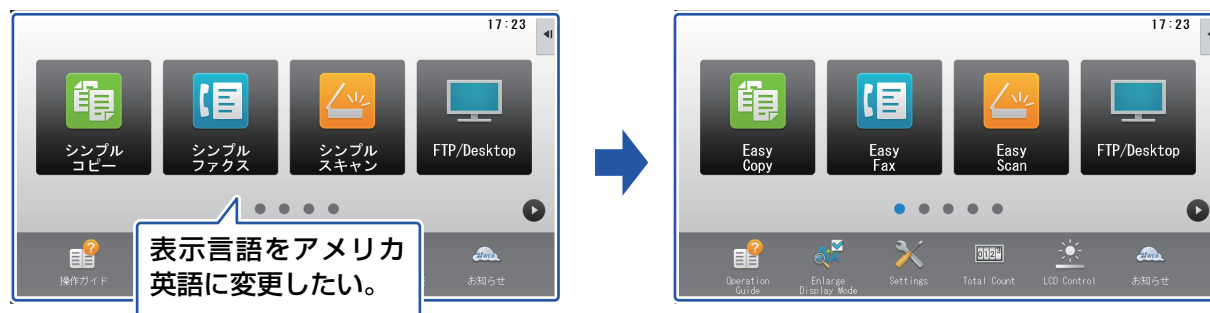
解除するときは、もう一度「大きな文字モード」キーをタップします。画像が  に戻り、大きな文字モードが解除になります。

本機の表示言語を切り替える

ホーム画面の言語を日本語から他の言語に切り替えることができます。

この機能はタッチパネルで行います。

あらかじめ、ホーム画面に「言語設定」のショートカットキーを登録してください。ショートカットキーの登録方法は、「[ショートカットキーを登録する](#)」([▶31ページ](#))を参照してください。

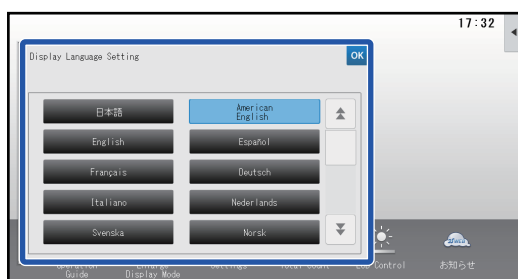


1



ホーム画面で「言語設定」キーをタップする

2



変更したい言語を選択し、**OK** をタップする

表示が選択した言語に切り替わります。

文字入力

ソフトキーボードの名称とはたらき

ファイル名、プログラム名、フォルダー名、ユーザー名などを登録するときにソフトキーボードを表示します。

例：ローマ字のひらがな入力画面

入力した文字を表示します。

登録済みの単語を呼び出します。単語は「設定」で登録します。

キーをタップして文字を入力します。
選択している文字入力モードによっては表示されるキーの種類は異なります。

キー配列を切り替えます。

- [定型文選択] キー：登録されている定型文を呼び出します。
- [フォーマット] キー：ファイルフォーマットを呼び出します。

ソフトキーボードを閉じます。

入力した文字を確定してソフトキーボードを閉じます。

JISコードで文字を入力するときに使用します。

カーソルの左の文字を1文字ずつ削除します。漢字変換中は確定前のひらがな表記に戻します。

変換文字の仮確定または改行を入れます。

カーソルの移動、変換対象範囲の変更などに使用します。

入力した文字を変換します。[スペース]キーは返還対象がないときは、文字の間に空白を入れます。



掲載されているソフトキーボードはイメージです。実際の文字入力する状況や入力状態などにより、有効になるキーは異なります。



単語を登録するには

「設定（管理者）」の [システム設定] → [共通設定] → [操作設定] → [キーボード設定] → [ソフトキーボードの登録語設定] で登録します。

文字入力のしかた

文字を入力するときは、文字の種類によって入力モードを切り替えます。ひらがなやカタカナはローマ字で入力するか、かな文字で入力するかを選択します。
入力モードは、タップして反転表示した、[R]、[全]、[半]、[英数]、[ひら]、[カナ]、[記号] キーの組み合わせで切り替わります。



例：ローマ字でひらがなを入力する場合の画面

文字の種類	反転表示するキー	入力例	
ひらがな	ローマ字入力：[R] [ひら]	“かいしゃ” と入力する場合	[k] [a] [i] [s] [y] [a]
	かな文字入力：[ひら]		[か] [い] [し] [濁/小] [ゃ]
カタカナ	ローマ字入力全角：[R] [全] [カナ]	“レポート”（全角）または“レポ+”（半角） と入力する場合	[r] [e] [p] [o] [-] [t] [o]
	ローマ字入力半角：[R] [半] [カナ]		
	かな文字入力全角：[全] [カナ]		[レ] [濁/小] [ポ] [一] [濁/小] [ト]
	かな文字入力半角：[半] [カナ]		
アルファベットや数字	全角：[全] [英数]	“No. 7”（全角）または “No.7”（半角） と入力する場合	[Shift] [N] [o] [.] [スペース] [7]
	半角：[半] [英数]		
記号※	全角：[全] [記号]	<>を入力する場合	[<] [>]

※ファイル名やフォルダー名には次の半角文字は使用できません。
¥ ? / " : < > * |
また、「スペース」と次の記号は、コンピューターの使用環境によっては、使用できない場合があります。
たとえば、ハイパーリンクが正しく動作しない、文字化けが発生することがあります。
\$ % ´ () + - . = @ [] ^ ` { } ? _



- かな文字入力キーボードの〔濁/小〕キーについて
かな文字入力の画面に表示される〔濁/小〕キーをタップすると、濁音（「が」など）、半濁音（「ば」など）、拗音（「ぁ」など）を入力するためのキーボードに切り替わります。〔濁/小〕キーをタップして反転表示を解除するまで入力画面を維持します。
- [Shift] キーと [Caps] キーについて
小文字のアルファベットを入力しているときに、1文字だけ大文字で入力したい場合に [Shift] キーをタップします。
[Shift] キーが反転表示し、キーボードのアルファベットが大文字表記に切り替わります。（数字や記号キーの表記も切り替わります。）いずれかのキーをタップして文字を入力すると、[Shift] キーの反転表示は解除され、キーの表示も元に戻ります。
[Caps] キーをタップして反転表示すると、[Shift] キーが常に有効になっているのと同じ状態になります。大文字を連続して入力する場合に適しています。[Caps] キーが反転表示している状態で [Shift] キーをタップすると、一時的に小文字を入力します。
通常の入力画面に戻るときは、[Caps] キーをタップして反転表示を解除します。
- JIS コードを使って文字を入力します。
入力方法については、「[JISコードを使った文字入力 \(59ページ\)](#)」を参照してください。

ひらがなの変換

ひらがなを入力したときに漢字やカタカナに変換する方法を説明します。

単語

漢字やカタカナに変換するとき〔変換〕キーをタップします。

画面に変換候補を表示するので、選択する候補の横にある  をタップすると変換が確定します。



〔変換〕キーをタップするごとに変換候補を切り替えます。その場合は、仮選択している候補の横にある  をタップするか、[全確定]キーをタップすることで候補を確定します。ひらがなのまま使用するとき〔無変換〕キーをタップします。

文章

文章を入力したときは、〔変換〕キーをタップすると文節単位で変換します。

例：“会社のカラー複合機”と入力した場合



- 変換の対象となる文節を反転表示するので、〔変換〕キーをタップして候補から選択します。
〔次文節〕キーをタップすると、選択している候補を確定し、次の文節の候補を表示します。
- 変換の対象となる文節の範囲を変更するときは、[←] [→] キーをタップします。
- 最初に〔変換〕キーをタップした時点で、すべての文節が目的の文字に変換されていたときは、〔全確定〕キーをタップすることで一括で確定します。

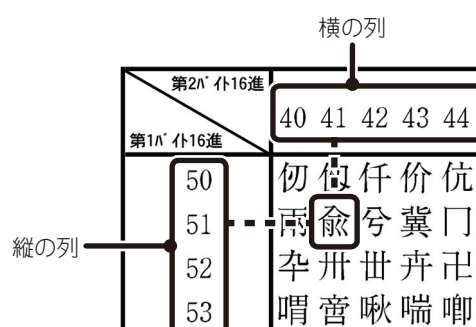
【変換】キーと【音訓】キーの使い分け

【変換】キーは、入力した文字を自動的に適切な文節に分けて変換します。文章を変換する場合に適しています。
 【音訓】キーは、入力したすべての文字に該当する言葉（読み）を漢字一字（単漢字）に変換します。【変換】キーでは単漢字の候補が表示されにくいので、単漢字に変換するときに適しています。
 例：「かいぎのしりょう」という文字を【変換】キーと【音訓】キーで漢字に変換する

【変換】キー	会議の資料（「かいぎの」と「しりょう」と適切な文節に分けてそれぞれに適した漢字に変換します。）
【音訓】キー	（「かいぎのしりょう」という読みに該当する一文字の漢字がないため変換できません。）

JISコードを使った文字入力

変換候補に表示されない文字や難しい人名漢字などは、JISコードを使って入力します。
 【コード】キーをタップし、「[JIS漢字コード表（60ページ）](#)」を参照して4桁のJISコードを入力します。
 例：“兪”と入力する場合



入力画面には、JISコード表の「第1バイト16進コード」（縦の列）と「第2バイト16進コード」（横の列）を続けて入力します。

“兪”の第1バイト16進コードは“51”、第2バイト16進コードは“41”ですので、“5141”と入力すると“兪”を自動的に入力します。

入力するコードをまちがえたときは【クリア】キーをタップして正しいコードを入力し直します。

キーボードの設定を行う

「設定（管理者）」の【システム設定】→【共通設定】→【操作設定】→【キーボード設定】で設定します。

キーボード設定

デフォルトキーボード設定

文字入力に使用するキーボードの設定を行います。

キーボード切替

キーボードのキー配列や表示を設定した言語に従って切り替えます。

キーボードの入力優先設定

外部キーボードを接続した場合、外部キーボードと本機のタッチパネルで表示されるキーボード（ソフトキーボード）のどちらの入力を優先するかを設定します。

ソフトキーボードの登録語設定

アドレスやドメイン入力時など文字入力によく使う単語をあらかじめ登録します。全角/半角16文字以内で入力します。

60

第2行 16進	40 41 42 43 44 45 46 47	48 49 4A 4B 4C 4D 4E 4F	50 51 52 53 54 55 56 57	58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F
第1行 16進	20 21 22 23 24 25 26 27	\ ~ ... ‘ ‘ “ ” () [] [] ∪ ∩ ∧ ∨ ⇨ ⇩ ⇨ ⇩ A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z だ ち っ つ づ て で と ど な に ぬ ね の は ば ぱ ひ び ぴ ふ ぶ ぷ ダ チ ゼ ッ ツ ヅ テ デ ト ド ナ ニ ヌ ネ ノ ハ バ パ ヒ ビ ピ フ ブ プ α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω Ю Я а б в г д е ё ж з и й к л м н		
28 29 2A 2B 2C 2D 2E 2F	+			
30 31 32 33 34 35 36 37	栗 裕 安 庵 按 暗 案 闇 鞍 杏 以 伊 位 依 偉 圉 夷 委 威 尉 惟 意 慰 易 椅 為 畏 異 移 維 緯 胃 雲 荏 餌 釁 營 嬰 影 映 曳 榮 永 泳 洩 瑛 盈 穎 穎 英 衛 詠 銳 液 疫 益 馱 悅 謁 越 閱 榎 厭 円 伽 伽 佳 加 可 嘉 夏 嫁 家 寡 科 暇 果 架 歌 河 火 珂 禍 禾 稼 箇 花 苛 茄 荷 華 菓 蝦 課 嘩 貨 垣 柿 蛎 鈎 劃 嚇 各 廓 扞 攪 格 核 殼 獲 確 穫 覺 角 赫 較 郭 閣 隔 間 閑 仇 休 及 吸 宮 弓 急 救 岸 汗 漢 澗 滙 環 甘 監 看 竿 管 簡 緩 缶 翰 肝 艦 莞 覲 諫 貫 還 鑑 間 久 仇 休 及 吸 宮 弓 急 救 岸 祇 義 蟻 誼 議 掬 菊 鞠 吉 吃 喫 桔 橘 詰 砧 杵 黍 却 客 脚 虐 逆 丘 久 仇 休 及 吸 宮 弓 急 救 岸 鏡 響 饗 驚 仰 凝 克 曉 業 局 曲 極 玉 桐 籽 僅 勤 均 巾 錦 斤 欣 欽 琴 禁 禽 筋 緊 芹 菌 衿 襟 鯨 契 形 徑 惠 慶 慧 憇 揭 携 敬 景 桂 溪 畦 稽 系 經 繼 繫 野 荃 荊 蚩 計 詣 警 輕 頸 鷄 芸 迎 鯨			
38 39 3A 3B 3C 3D 3E 3F	言 諺 限 乎 個 古 呼 固 姑 孤 己 庫 弧 戸 故 枯 湖 狐 糊 袴 股 胡 孤 誇 跨 鉅 雇 顧 鼓 五 互 浩 港 溝 甲 皇 硬 稿 糠 紅 絃 絞 綱 耕 考 肯 肱 腔 膏 航 荒 行 衡 講 郊 酵 鉞 硃 鋼 閣 降 在 淩 坐 座 挫 債 催 再 最 戔 塞 妻 幸 彩 才 採 栽 歲 濟 災 采 犀 碎 砦 祭 齋 細 菜 裁 載 際 劑 止 酸 餐 斬 暫 殘 仕 仔 伺 使 刺 司 史 嗣 四 士 始 婦 姿 子 屍 市 師 志 思 指 支 攷 斯 施 旨 枝 止 疾 質 実 蔀 篠 偲 柴 芝 屢 蕊 縞 舍 写 射 捨 赦 斜 煮 社 紗 者 謝 車 遮 蛇 邪 借 勺 尺 杓 灼 爵 柔 汁 洪 獸 縱 重 銃 叔 夙 宿 淑 祝 縮 肅 塾 熟 出 術 述 俊 峻 春 瞬 竣 舜 駿 准 循 旬 楯 殉 淳 樟 樵 沼 消 涉 湘 燒 焦 照 症 省 硝 礁 祥 称 章 笑 粧 紹 肖 菖 蔣 蕉 衡 裳 訟 証 詔 詳 象 賞 醬 神 秦 紳 臣 芯 薪 親 診 身 辛 進 針 震 人 仁 刃 塵 壬 尋 甚 尽 腎 訊 迅 陣 鞫 切 拙 接 撰 折 設			
40 41 42 43 44 45 46 47	誓 請 逝 醒 青 靜 齊 稅 脆 隻 席 惜 戚 斥 昔 析 石 積 籍 績 脊 責 赤 跡 蹟 碩 切 拙 接 撰 折 設 狙 疏 疎 礎 祖 租 粗 素 組 蘇 訴 阻 遡 鼠 僧 創 双 叢 倉 喪 壯 奏 爽 宋 層 匝 惣 想 搜 掃 挿 搔 太 汰 詔 唾 墮 妥 惰 打 舵 舵 梢 陀 駄 驂 体 堆 对 耐 岱 帶 待 怠 態 戴 替 泰 滯 胎 腿 苔 袋 貸 胆 蛋 誕 鍛 团 壇 彈 斷 暖 檀 段 男 談 值 知 地 弛 恥 智 池 痴 稚 置 致 蚰 椿 潰 坪 壺 孀 紬 爪 吊 蓄 沈 珍 賃 鎮 陳 津 墜 椎 槌 追 鎚 痛 通 塚 拇 捆 棍 佃 漬 柘 謁 都 鍍 砥 砺 努 度 土 奴 怒 倒 党 冬 点 伝 殿 澱 田 電 兎 吐 堵 塗 妬 屠 徒 斗 杜 渡 登 菟 賭 途 都 鍍 砥 砺 努 度 土 奴 怒 倒 党 冬 得 德 洩 特 督 禿 篤 毒 独 読 析 椽 凸 突 楸 届 鳶 苦 寅 西 瀨 噸 屯 惇 敦 沌 豚 遁 頓 吞 曇 鈍 農 硯 蚤 巴 把 播 霸 杷 波 派 琶 破 婆 罵 芭 馬 俳 廢 拝 排 敗 杯 盃 牌 背 肺 輩 配 倍 培 媒 梅			
48 49 4A 4B 4C 4D 4E 4F	叛 帆 搬 斑 板 汜 汎 版 犯 班 畔 繁 般 藩 販 範 采 煩 頌 飯 挽 晚 番 盤 磬 蕃 蠻 匪 卑 否 妃 庇 廟 描 病 秒 苗 鏹 鋌 蒜 蛭 鰭 品 彬 斌 浜 瀕 貧 賓 頻 敏 瓶 不 付 埠 婦 富 富 布 府 怖 扶 敷 弊 柄 並 蔽 閉 陛 米 頁 僻 壁 癖 碧 別 譬 蔑 篋 偏 變 片 篇 編 邇 返 遍 便 勉 嬖 弁 鞭 保 舖 鋪 棒 冒 紡 肪 膨 謀 貌 貿 銖 防 吠 頰 北 僕 卜 墨 撲 朴 牧 睦 穆 釗 勃 沒 殆 堀 幌 奔 本 翻 凡 盆 明 盟 迷 銘 鳴 姪 牝 滅 免 棉 綿 緬 面 麵 摸 茂 妄 孟 毛 猛 盲 網 耗 蒙 儲 木 默 目 杳 慾 抑 欲 譽 輿 預 傭 幼 妖 容 庸 糧 良 諒 遼 量 陵 領 力 綠 倫 厘 淋 燐 琳 臨 寮 料 梁 涼 獫 療 瞭 稜 糧 良 諒 遼 量 陵 領 力 綠 倫 厘 淋 燐 琳 臨 論 倭 和 話 歪 賄 脇 惑 粹 鷺 互 亘 鰐 詫			

第2n 卜16進	60 61 62 63 64 65 66 67	68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F	70 71 72 73 74 75 76 77	78 79 7A 7B 7C 7D 7E 7F		
第1n 卜16進						
20						
21	÷ = ≠ < > ≤ ≥ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ´ ¨ °C ¥	\$ ¢ £ % # & * @ § ☆ ★ ○ ● ◎ ◇				
22	∇ ≡ ≡ ≡ ≡ ≡ √ ∞ ∞ ∴ ∫ ∫ ∴ ∫ ∫	Å ¯ # ¯ ¯ ¯ ¯ ¯ ¯ ¯ ¯				
23	a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z					
24	む め も や や ゆ ゆ よ よ ら り る れ ろ わ わ	ゐ ゑ を ん				
25	ム メ モ ヤ ヤ ユ ユ ヨ ヨ ラ リ ル レ ロ ヲ ワ	丰 エ ラ ン ヅ カ ケ				
26						
27	о п р с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я					
28						
29						
2A						
2B						
2C						
2D						
2E						
2F						
30	萎 衣 謂 違 遣 医 井 亥 域 育 郁 磯 一 壹 溢 逸 稻 茨 芋 鰯 允 印 咽 員 因 姻 引 飲 淫 胤 蔭	園 堰 奄 宴 延 怨 掩 援 沿 演 炎 焰 煙 燕 猿 綠 艷 苑 蘭 遠 鉛 鴛 塩 於 汚 甥 凹 央 奧 往 蔭	画 臥 芽 蛾 賀 雅 餓 且 鰓 叶 基 奇 嬉 寄 岐 希 幾 忌 揮 釜 鎌 嚙 鴨 栢 茅 萱 巖 玩 癌 眼 岩 翫 贗 雁 頑 顏 願 企 伎 危 喜 器 巨 拒 扼 拳 渠 虚 許 距 鋸 漁 禦 魚 亨 享 京 朽 求 汲 泣 灸 球 究 窮 笈 級 糾 給 旧 牛 去 居 駒 具 愚 虞 喰 空 偶 寓 遇 堅 嫌 建 憲 懸 拳 捲 謹 近 金 吟 銀 九 俱 句 区 狗 玖 矩 苦 軀 驅 駟 倏 倦 健 兼 券 劍 喧 圈 公 功 効 勾 厚 口 向	項 香 高 鴻 剛 劫 号 合 梧 檣 瑚 碁 語 誤 護 酬 乞 鯉 交 佼 侯 候 倖 光 腰 甌 忽 惚 骨 伯 込 材 罪 財 冚 坂 阪 堺 榲 肴 咲 崎 埼 碕 鷺 作 削 咋 搾 昨 朔 柵 窄 策 索 似 侍 兄 字 寺 慈 持 時 死 氏 獅 祉 私 糸 紙 紫 肢 脂 至 視 詞 詩 試 誌 詔 資 賜 雌 飼 齒 事 呪 寿 授 樹 綬 需 囚 収 周 酌 积 錫 若 寂 弱 惹 主 取 守 手 朱 殊 狩 珠 種 腫 趣 酒 首 儒 受 呪 女 序 徐 恕 鋤 除 傷 償 準 潤 盾 純 巡 遵 醇 順 処 初 所 暑 曙 渚 庶 緒 署 書 薯 諸 助 叙 女 蒸 讓 釀 錠 囑 埴 飾 鉦 鍾 鐘 障 鞞 上 丈 丞 乘 冗 剩 城 場 壤 壤 常 情 擾 条 杖 淨 状 豈 穢 据 杉 枅 菅 頗 雀 裾 逗 吹 垂 帥 推 水 炊 睡 粹 翠 衰 遂 醉 錐 鍾 隨 瑞 髓 崇 嵩 数 枢 趨 雛 潜 煎 煽 旋 穿 箭 線 窃 節 說 雪 絶 舌 蟬 仙 先 千 占 宣 專 尖 川 戰 扇 撰 栓 梅 泉 浅 洗 染 潜 煎 煽 旋 穿 箭 線 操 早 曹 巢 檣 槽 漕 燥 争 瘦 相 窓 糟 総 綜 聰 草 莊 葬 蒼 藻 装 走 送 遭 鐸 濁 諾 茸 夙 蚩 只 退 逮 隊 黛 鯛 代 台 大 第 醍 題 鷹 滝 瀧 卓 啄 宅 托 挾 拓 沢 濯 琢 託 註 耐 鑄 駐 櫛 潞 猪 苧 著 貯 丁 凋 喋 寵 逐 秩 窒 茶 嫡 着 中 仲 宙 忠 抽 昼 柱 注 虫 衷 悌 抵 挺 提 梯 汀 碇 禎 程 締 艇 訂 諦 蹄 通 釣 鶴 亭 低 停 偵 剃 貞 呈 堤 定 帝 底 庭 廷 弟 盜 淘 湯 涛 灯 燈 当 痘 禱 等 答 筒 糖 統 到 凍 刀 唐 塔 塘 套 宕 島 嶋 悼 投 搭 東 桃 棒 棟 軟 難 汝 二 尼 式 迓 句 賑 肉 虹 廿 日 乳 入 奈 那 内 乍 風 薙 謎 灘 捺 鍋 檣 馴 繩 啜 南 楠 柏 泊 白 箔 柏 舶 薄 迫 曝 漠 爆 縛 莫 駁 麦 煤 煤 猥 買 壳 賠 陪 這 蠅 秤 剝 萩 伯 剥 博 拍 柏 泊 白 箔 柏 舶 薄 迫 曝 漠 爆 縛 莫 駁 麦	伍 午 吳 吾 娛 後 御 悟 梧 檣 瑚 碁 語 誤 護 酬 乞 鯉 交 佼 侯 候 倖 光 腰 甌 忽 惚 骨 伯 込 項 香 高 鴻 剛 劫 号 合 梧 檣 瑚 碁 語 誤 護 酬 乞 鯉 交 佼 侯 候 倖 光 腰 甌 忽 惚 骨 伯 込 材 罪 財 冚 坂 阪 堺 榲 肴 咲 崎 埼 碕 鷺 作 削 咋 搾 昨 朔 柵 窄 策 索 似 侍 兄 字 寺 慈 持 時 死 氏 獅 祉 私 糸 紙 紫 肢 脂 至 視 詞 詩 試 誌 詔 資 賜 雌 飼 齒 事 呪 寿 授 樹 綬 需 囚 収 周 酌 积 錫 若 寂 弱 惹 主 取 守 手 朱 殊 狩 珠 種 腫 趣 酒 首 儒 受 呪 女 序 徐 恕 鋤 除 傷 償 準 潤 盾 純 巡 遵 醇 順 処 初 所 暑 曙 渚 庶 緒 署 書 薯 諸 助 叙 女 蒸 讓 釀 錠 囑 埴 飾 鉦 鍾 鐘 障 鞞 上 丈 丞 乘 冗 剩 城 場 壤 壤 常 情 擾 条 杖 淨 状 豈 穢 据 杉 枅 菅 頗 雀 裾 逗 吹 垂 帥 推 水 炊 睡 粹 翠 衰 遂 醉 錐 鍾 隨 瑞 髓 崇 嵩 数 枢 趨 雛 潜 煎 煽 旋 穿 箭 線 窃 節 說 雪 絶 舌 蟬 仙 先 千 占 宣 專 尖 川 戰 扇 撰 栓 梅 泉 浅 洗 染 潜 煎 煽 旋 穿 箭 線 操 早 曹 巢 檣 槽 漕 燥 争 瘦 相 窓 糟 総 綜 聰 草 莊 葬 蒼 藻 装 走 送 遭 鐸 濁 諾 茸 夙 蚩 只 退 逮 隊 黛 鯛 代 台 大 第 醍 題 鷹 滝 瀧 卓 啄 宅 托 挾 拓 沢 濯 琢 託 註 耐 鑄 駐 櫛 潞 猪 苧 著 貯 丁 凋 喋 寵 逐 秩 窒 茶 嫡 着 中 仲 宙 忠 抽 昼 柱 注 虫 衷 悌 抵 挺 提 梯 汀 碇 禎 程 締 艇 訂 諦 蹄 通 釣 鶴 亭 低 停 偵 剃 貞 呈 堤 定 帝 底 庭 廷 弟 盜 淘 湯 涛 灯 燈 当 痘 禱 等 答 筒 糖 統 到 凍 刀 唐 塔 塘 套 宕 島 嶋 悼 投 搭 東 桃 棒 棟 軟 難 汝 二 尼 式 迓 句 賑 肉 虹 廿 日 乳 入 奈 那 内 乍 風 薙 謎 灘 捺 鍋 檣 馴 繩 啜 南 楠 柏 泊 白 箔 柏 舶 薄 迫 曝 漠 爆 縛 莫 駁 麦 煤 煤 猥 買 壳 賠 陪 這 蠅 秤 剝 萩 伯 剥 博 拍 柏 泊 白 箔 柏 舶 薄 迫 曝 漠 爆 縛 莫 駁 麦	彼 悲 扉 批 披 斐 比 泌 疲 皮 碑 秘 緋 罷 肥 被 誹 費 避 非 飛 樋 簸 備 尾 微 枇 毘 琵琶 眉 美 斧 普 浮 父 符 腐 膚 芙 譜 負 賦 赴 阜 附 侮 撫 武 舞 葡 燕 部 封 楓 風 茸 落 伏 副 復 幅 服 園 捕 步 甫 補 輔 穗 募 墓 慕 戊 暮 母 簿 菩 倣 俸 包 呆 報 奉 宝 峰 峯 崩 庖 抱 捧 放 方 朋 摩 磨 魔 麻 埋 妹 昧 枚 每 哩 楨 幕 膜 枕 鮪 枉 鱈 枹 亦 俣 又 抹 末 沫 迄 伋 繭 磨 万 慢 滿 尤 戾 粃 貫 問 悶 紋 門 匆 也 冶 夜 爺 耶 野 弥 矢 厄 役 約 葉 詛 躍 靖 柳 茲 鍵 偷 愈 油 癒 沃 浴 翌 翼 淀 羅 螺 裸 来 莱 賴 雷 洛 絡 落 酪 乱 卵 嵐 欄 濫 藍 蘭 覽 利 吏 履 李 梨 理 璃 類 令 伶 例 冷 勵 嶺 伶 玲 礼 苓 鈴 隸 零 靈 麗 齡 曆 歷 列 劣 烈 裂 廉

第2水準

第2水準 16進	20 21 22 23 24 25 26 27	28 29 2A 2B 2C 2D 2E 2F	30 31 32 33 34 35 36 37	38 39 3A 3B 3C 3D 3E 3F																																	
第1水準 16進	50 弌 𠂇 𠂉 𠂊 𠂋 𠂌 𠂍 𠂎 𠂏 𠂐 𠂑 𠂒 𠂓 𠂔 𠂕 𠂖 𠂗 𠂘 𠂙 𠂚 𠂛 𠂜 𠂝 𠂞 𠂟 𠂠 𠂡 𠂢 𠂣 𠂤 𠂥 𠂦 𠂧 𠂨 𠂩 𠂪 𠂫 𠂬 𠂭 𠂮 𠂯 𠂰 𠂱 𠂲 𠂳 𠂴 𠂵 𠂶 𠂷 𠂸 𠂹 𠂺 𠂻 𠂼 𠂽 𠂾	51 𠂿 𠃀 𠃁 𠃂 𠃃 𠃄 𠃅 𠃆 𠃇 𠃈 𠃉 𠃊 𠃋 𠃌 𠃍 𠃎 𠃏 𠃐 𠃑 𠃒 𠃓 𠃔 𠃕 𠃖 𠃗 𠃘 𠃙 𠃚 𠃛 𠃜 𠃝 𠃞 𠃟 𠃠 𠃡 𠃢 𠃣 𠃤 𠃥 𠃦 𠃧 𠃨 𠃩 𠃪 𠃫 𠃬 𠃭 𠃮 𠃯 𠃰 𠃱 𠃲 𠃳 𠃴 𠃵 𠃶 𠃷 𠃸 𠃹 𠃺 𠃻 𠃼 𠃽 𠃾	52 𠃿 𠄀 𠄁 𠄂 𠄃 𠄄 𠄅 𠄆 𠄇 𠄈 𠄉 𠄊 𠄋 𠄌 𠄍 𠄎 𠄏 𠄐 𠄑 𠄒 𠄓 𠄔 𠄕 𠄖 𠄗 𠄘 𠄙 𠄚 𠄛 𠄜 𠄝 𠄞 𠄟 𠄠 𠄡 𠄢 𠄣 𠄤 𠄥 𠄦 𠄧 𠄨 𠄩 𠄪 𠄫 𠄬 𠄭 𠄮 𠄯 𠄰 𠄱 𠄲 𠄳 𠄴 𠄵 𠄶 𠄷 𠄸 𠄹 𠄺 𠄻 𠄼 𠄽 𠄾	53 𠄿 𠅀 𠅁 𠅂 𠅃 𠅄 𠅅 𠅆 𠅇 𠅈 𠅉 𠅊 𠅋 𠅌 𠅍 𠅎 𠅏 𠅐 𠅑 𠅒 𠅓 𠅔 𠅕 𠅖 𠅗 𠅘 𠅙 𠅚 𠅛 𠅜 𠅝 𠅞 𠅟 𠅠 𠅡 𠅢 𠅣 𠅤 𠅥 𠅦 𠅧 𠅨 𠅩 𠅪 𠅫 𠅬 𠅭 𠅮 𠅯 𠅰 𠅱 𠅲 𠅳 𠅴 𠅵 𠅶 𠅷 𠅸 𠅹 𠅺 𠅻 𠅼 𠅽 𠅾	54 𠅿 𠆀 𠆁 𠆂 𠆃 𠆄 𠆅 𠆆 𠆇 𠆈 𠆉 𠆊 𠆋 𠆌 𠆍 𠆎 𠆏 𠆐 𠆑 𠆒 𠆓 𠆔 𠆕 𠆖 𠆗 𠆘 𠆙 𠆚 𠆛 𠆜 𠆝 𠆞 𠆟 𠆠 𠆡 𠆢 𠆣 𠆤 𠆥 𠆦 𠆧 𠆨 𠆩 𠆪 𠆫 𠆬 𠆭 𠆮 𠆯 𠆰 𠆱 𠆲 𠆳 𠆴 𠆵 𠆶 𠆷 𠆸 𠆹 𠆺 𠆻 𠆼 𠆽 𠆾	55 𠆿 𠇀 𠇁 𠇂 𠇃 𠇄 𠇅 𠇆 𠇇 𠇈 𠇉 𠇊 𠇋 𠇌 𠇍 𠇎 𠇏 𠇐 𠇑 𠇒 𠇓 𠇔 𠇕 𠇖 𠇗 𠇘 𠇙 𠇚 𠇛 𠇜 𠇝 𠇞 𠇟 𠇠 𠇡 𠇢 𠇣 𠇤 𠇥 𠇦 𠇧 𠇨 𠇩 𠇪 𠇫 𠇬 𠇭 𠇮 𠇯 𠇰 𠇱 𠇲 𠇳 𠇴 𠇵 𠇶 𠇷 𠇸 𠇹 𠇺 𠇻 𠇼 𠇽 𠇾	56 𠇿 𠈀 𠈁 𠈂 𠈃 𠈄 𠈅 𠈆 𠈇 𠈈 𠈉 𠈊 𠈋 𠈌 𠈍 𠈎 𠈏 𠈐 𠈑 𠈒 𠈓 𠈔 𠈕 𠈖 𠈗 𠈘 𠈙 𠈚 𠈛 𠈜 𠈝 𠈞 𠈟 𠈠 𠈡 𠈢 𠈣 𠈤 𠈥 𠈦 𠈧 𠈨 𠈩 𠈪 𠈫 𠈬 𠈭 𠈮 𠈯 𠈰 𠈱 𠈲 𠈳 𠈴 𠈵 𠈶 𠈷 𠈸 𠈹 𠈺 𠈻 𠈼 𠈽 𠈾	57 𠈿 𠉀 𠉁 𠉂 𠉃 𠉄 𠉅 𠉆 𠉇 𠉈 𠉉 𠉊 𠉋 𠉌 𠉍 𠉎 𠉏 𠉐 𠉑 𠉒 𠉓 𠉔 𠉕 𠉖 𠉗 𠉘 𠉙 𠉚 𠉛 𠉜 𠉝 𠉞 𠉟 𠉠 𠉡 𠉢 𠉣 𠉤 𠉥 𠉦 𠉧 𠉨 𠉩 𠉪 𠉫 𠉬 𠉭 𠉮 𠉯 𠉰 𠉱 𠉲 𠉳 𠉴 𠉵 𠉶 𠉷 𠉸 𠉹 𠉺 𠉻 𠉼 𠉽 𠉾	58 𠉿 𠊀 𠊁 𠊂 𠊃 𠊄 𠊅 𠊆 𠊇 𠊈 𠊉 𠊊 𠊋 𠊌 𠊍 𠊎 𠊏 𠊐 𠊑 𠊒 𠊓 𠊔 𠊕 𠊖 𠊗 𠊘 𠊙 𠊚 𠊛 𠊜 𠊝 𠊞 𠊟 𠊠 𠊡 𠊢 𠊣 𠊤 𠊥 𠊦 𠊧 𠊨 𠊩 𠊪 𠊫 𠊬 𠊭 𠊮 𠊯 𠊰 𠊱 𠊲 𠊳 𠊴 𠊵 𠊶 𠊷 𠊸 𠊹 𠊺 𠊻 𠊼 𠊽 𠊾	59 𠊿 𠋀 𠋁 𠋂 𠋃 𠋄 𠋅 𠋆 𠋇 𠋈 𠋉 𠋊 𠋋 𠋌 𠋍 𠋎 𠋏 𠋐 𠋑 𠋒 𠋓 𠋔 𠋕 𠋖 𠋗 𠋘 𠋙 𠋚 𠋛 𠋜 𠋝 𠋞 𠋟 𠋠 𠋡 𠋢 𠋣 𠋤 𠋥 𠋦 𠋧 𠋨 𠋩 𠋪 𠋫 𠋬 𠋭 𠋮 𠋯 𠋰 𠋱 𠋲 𠋳 𠋴 𠋵 𠋶 𠋷 𠋸 𠋹 𠋺 𠋻 𠋼 𠋽 𠋾	5A 𠋿 𠌀 𠌁 𠌂 𠌃 𠌄 𠌅 𠌆 𠌇 𠌈 𠌉 𠌊 𠌋 𠌌 𠌍 𠌎 𠌏 𠌐 𠌑 𠌒 𠌓 𠌔 𠌕 𠌖 𠌗 𠌘 𠌙 𠌚 𠌛 𠌜 𠌝 𠌞 𠌟 𠌠 𠌡 𠌢 𠌣 𠌤 𠌥 𠌦 𠌧 𠌨 𠌩 𠌪 𠌫 𠌬 𠌭 𠌮 𠌯 𠌰 𠌱 𠌲 𠌳 𠌴 𠌵 𠌶 𠌷 𠌸 𠌹 𠌺 𠌻 𠌼 𠌽 𠌾	5B 𠌿 𠍀 𠍁 𠍂 𠍃 𠍄 𠍅 𠍆 𠍇 𠍈 𠍉 𠍊 𠍋 𠍌 𠍍 𠍎 𠍏 𠍐 𠍑 𠍒 𠍓 𠍔 𠍕 𠍖 𠍗 𠍘 𠍙 𠍚 𠍛 𠍜 𠍝 𠍞 𠍟 𠍠 𠍡 𠍢 𠍣 𠍤 𠍥 𠍦 𠍧 𠍨 𠍩 𠍪 𠍫 𠍬 𠍭 𠍮 𠍯 𠍰 𠍱 𠍲 𠍳 𠍴 𠍵 𠍶 𠍷 𠍸 𠍹 𠍺 𠍻 𠍼 𠍽 𠍾	5C 𠍿 𠎀 𠎁 𠎂 𠎃 𠎄 𠎅 𠎆 𠎇 𠎈 𠎉 𠎊 𠎋 𠎌 𠎍 𠎎 𠎏 𠎐 𠎑 𠎒 𠎓 𠎔 𠎕 𠎖 𠎗 𠎘 𠎙 𠎚 𠎛 𠎜 𠎝 𠎞 𠎟 𠎠 𠎡 𠎢 𠎣 𠎤 𠎥 𠎦 𠎧 𠎨 𠎩 𠎪 𠎫 𠎬 𠎭 𠎮 𠎯 𠎰 𠎱 𠎲 𠎳 𠎴 𠎵 𠎶 𠎷 𠎸 𠎹 𠎺 𠎻 𠎼 𠎽 𠎾	5D 𠎿 𠏀 𠏁 𠏂 𠏃 𠏄 𠏅 𠏆 𠏇 𠏈 𠏉 𠏊 𠏋 𠏌 𠏍 𠏎 𠏏 𠏐 𠏑 𠏒 𠏓 𠏔 𠏕 𠏖 𠏗 𠏘 𠏙 𠏚 𠏛 𠏜 𠏝 𠏞 𠏟 𠏠 𠏡 𠏢 𠏣 𠏤 𠏥 𠏦 𠏧 𠏨 𠏩 𠏪 𠏫 𠏬 𠏭 𠏮 𠏯 𠏰 𠏱 𠏲 𠏳 𠏴 𠏵 𠏶 𠏷 𠏸 𠏹 𠏺 𠏻 𠏼 𠏽 𠏾	5E 𠏿 𠐀 𠐁 𠐂 𠐃 𠐄 𠐅 𠐆 𠐇 𠐈 𠐉 𠐊 𠐋 𠐌 𠐍 𠐎 𠐏 𠐐 𠐑 𠐒 𠐓 𠐔 𠐕 𠐖 𠐗 𠐘 𠐙 𠐚 𠐛 𠐜 𠐝 𠐞 𠐟 𠐠 𠐡 𠐢 𠐣 𠐤 𠐥 𠐦 𠐧 𠐨 𠐩 𠐪 𠐫 𠐬 𠐭 𠐮 𠐯 𠐰 𠐱 𠐲 𠐳 𠐴 𠐵 𠐶 𠐷 𠐸 𠐹 𠐺 𠐻 𠐼 𠐽 𠐾	5F 𠐿 𠑀 𠑁 𠑂 𠑃 𠑄 𠑅 𠑆 𠑇 𠑈 𠑉 𠑊 𠑋 𠑌 𠑍 𠑎 𠑏 𠑐 𠑑 𠑒 𠑓 𠑔 𠑕 𠑖 𠑗 𠑘 𠑙 𠑚 𠑛 𠑜 𠑝 𠑞 𠑟 𠑠 𠑡 𠑢 𠑣 𠑤 𠑥 𠑦 𠑧 𠑨 𠑩 𠑪 𠑫 𠑬 𠑭 𠑮 𠑯 𠑰 𠑱 𠑲 𠑳 𠑴 𠑵 𠑶 𠑷 𠑸 𠑹 𠑺 𠑻 𠑼 𠑽 𠑾	60 𠑿 𠒀 𠒁 𠒂 𠒃 𠒄 𠒅 𠒆 𠒇 𠒈 𠒉 𠒊 𠒋 𠒌 𠒍 𠒎 𠒏 𠒐 𠒑 𠒒 𠒓 𠒔 𠒕 𠒖 𠒗 𠒘 𠒙 𠒚 𠒛 𠒜 𠒝 𠒞 𠒟 𠒠 𠒡 𠒢 𠒣 𠒤 𠒥 𠒦 𠒧 𠒨 𠒩 𠒪 𠒫 𠒬 𠒭 𠒮 𠒯 𠒰 𠒱 𠒲 𠒳 𠒴 𠒵 𠒶 𠒷 𠒸 𠒹 𠒺 𠒻 𠒼 𠒽 𠒾	61 𠒿 𠓀 𠓁 𠓂 𠓃 𠓄 𠓅 𠓆 𠓇 𠓈 𠓉 𠓊 𠓋 𠓌 𠓍 𠓎 𠓏 𠓐 𠓑 𠓒 𠓓 𠓔 𠓕 𠓖 𠓗 𠓘 𠓙 𠓚 𠓛 𠓜 𠓝 𠓞 𠓟 𠓠 𠓡 𠓢 𠓣 𠓤 𠓥 𠓦 𠓧 𠓨 𠓩 𠓪 𠓫 𠓬 𠓭 𠓮 𠓯 𠓰 𠓱 𠓲 𠓳 𠓴 𠓵 𠓶 𠓷 𠓸 𠓹 𠓺 𠓻 𠓼 𠓽 𠓾	62 𠓿 𠔀 𠔁 𠔂 𠔃 𠔄 𠔅 𠔆 𠔇 𠔈 𠔉 𠔊 𠔋 𠔌 𠔍 𠔎 𠔏 𠔐 𠔑 𠔒 𠔓 𠔔 𠔕 𠔖 𠔗 𠔘 𠔙 𠔚 𠔛 𠔜 𠔝 𠔞 𠔟 𠔠 𠔡 𠔢 𠔣 𠔤 𠔥 𠔦 𠔧 𠔨 𠔩 𠔪 𠔫 𠔬 𠔭 𠔮 𠔯 𠔰 𠔱 𠔲 𠔳 𠔴 𠔵 𠔶 𠔷 𠔸 𠔹 𠔺 𠔻 𠔼 𠔽 𠔾	63 𠔿 𠕀 𠕁 𠕂 𠕃 𠕄 𠕅 𠕆 𠕇 𠕈 𠕉 𠕊 𠕋 𠕌 𠕍 𠕎 𠕏 𠕐 𠕑 𠕒 𠕓 𠕔 𠕕 𠕖 𠕗 𠕘 𠕙 𠕚 𠕛 𠕜 𠕝 𠕞 𠕟 𠕠 𠕡 𠕢 𠕣 𠕤 𠕥 𠕦 𠕧 𠕨 𠕩 𠕪 𠕫 𠕬 𠕭 𠕮 𠕯 𠕰 𠕱 𠕲 𠕳 𠕴 𠕵 𠕶 𠕷 𠕸 𠕹 𠕺 𠕻 𠕼 𠕽 𠕾	64 𠕿 𠖀 𠖁 𠖂 𠖃 𠖄 𠖅 𠖆 𠖇 𠖈 𠖉 𠖊 𠖋 𠖌 𠖍 𠖎 𠖏 𠖐 𠖑 𠖒 𠖓 𠖔 𠖕 𠖖 𠖗 𠖘 𠖙 𠖚 𠖛 𠖜 𠖝 𠖞 𠖟 𠖠 𠖡 𠖢 𠖣 𠖤 𠖥 𠖦 𠖧 𠖨 𠖩 𠖪 𠖫 𠖬 𠖭 𠖮 𠖯 𠖰 𠖱 𠖲 𠖳 𠖴 𠖵 𠖶 𠖷 𠖸 𠖹 𠖺 𠖻 𠖼 𠖽 𠖾	65 𠖿 𠗀 𠗁 𠗂 𠗃 𠗄 𠗅 𠗆 𠗇 𠗈 𠗉 𠗊 𠗋 𠗌 𠗍 𠗎 𠗏 𠗐 𠗑 𠗒 𠗓 𠗔 𠗕 𠗖 𠗗 𠗘 𠗙 𠗚 𠗛 𠗜 𠗝 𠗞 𠗟 𠗠 𠗡 𠗢 𠗣 𠗤 𠗥 𠗦 𠗧 𠗨 𠗩 𠗪 𠗫 𠗬 𠗭 𠗮 𠗯 𠗰 𠗱 𠗲 𠗳 𠗴 𠗵 𠗶 𠗷 𠗸 𠗹 𠗺 𠗻 𠗼 𠗽 𠗾	66 𠗿 𠘀 𠘁 𠘂 𠘃 𠘄 𠘅 𠘆 𠘇 𠘈 𠘉 𠘊 𠘋 𠘌 𠘍 𠘎 𠘏 𠘐 𠘑 𠘒 𠘓 𠘔 𠘕 𠘖 𠘗 𠘘 𠘙 𠘚 𠘛 𠘜 𠘝 𠘞 𠘟 𠘠 𠘡 𠘢 𠘣 𠘤 𠘥 𠘦 𠘧 𠘨 𠘩 𠘪 𠘫 𠘬 𠘭 𠘮 𠘯 𠘰 𠘱 𠘲 𠘳 𠘴 𠘵 𠘶 𠘷 𠘸 𠘹 𠘺 𠘻 𠘼 𠘽 𠘾	67 𠘿 𠙀 𠙁 𠙂 𠙃 𠙄 𠙅 𠙆 𠙇 𠙈 𠙉 𠙊 𠙋 𠙌 𠙍 𠙎 𠙏 𠙐 𠙑 𠙒 𠙓 𠙔 𠙕 𠙖 𠙗 𠙘 𠙙 𠙚 𠙛 𠙜 𠙝 𠙞 𠙟 𠙠 𠙡 𠙢 𠙣 𠙤 𠙥 𠙦 𠙧 𠙨 𠙩 𠙪 𠙫 𠙬 𠙭 𠙮 𠙯 𠙰 𠙱 𠙲 𠙳 𠙴 𠙵 𠙶 𠙷 𠙸 𠙹 𠙺 𠙻 𠙼 𠙽 𠙾	68 𠙿 𠚀 𠚁 𠚂 𠚃 𠚄 𠚅 𠚆 𠚇 𠚈 𠚉 𠚊 𠚋 𠚌 𠚍 𠚎 𠚏 𠚐 𠚑 𠚒 𠚓 𠚔 𠚕 𠚖 𠚗 𠚘 𠚙 𠚚 𠚛 𠚜 𠚝 𠚞 𠚟 𠚠 𠚡 𠚢 𠚣 𠚤 𠚥 𠚦 𠚧 𠚨 𠚩 𠚪 𠚫 𠚬 𠚭 𠚮 𠚯 𠚰 𠚱 𠚲 𠚳 𠚴 𠚵 𠚶 𠚷 𠚸 𠚹 𠚺 𠚻 𠚼 𠚽 𠚾	69 𠚿 𠛀 𠛁 𠛂 𠛃 𠛄 𠛅 𠛆 𠛇 𠛈 𠛉 𠛊 𠛋 𠛌 𠛍 𠛎 𠛏 𠛐 𠛑 𠛒 𠛓 𠛔 𠛕 𠛖 𠛗 𠛘 𠛙 𠛚 𠛛 𠛜 𠛝 𠛞 𠛟 𠛠 𠛡 𠛢 𠛣 𠛤 𠛥 𠛦 𠛧 𠛨 𠛩 𠛪 𠛫 𠛬 𠛭 𠛮 𠛯 𠛰 𠛱 𠛲 𠛳 𠛴 𠛵 𠛶 𠛷 𠛸 𠛹 𠛺 𠛻 𠛼 𠛽 𠛾	6A 𠛿 𠜀 𠜁 𠜂 𠜃 𠜄 𠜅 𠜆 𠜇 𠜈 𠜉 𠜊 𠜋 𠜌 𠜍 𠜎 𠜏 𠜐 𠜑 𠜒 𠜓 𠜔 𠜕 𠜖 𠜗 𠜘 𠜙 𠜚 𠜛 𠜜 𠜝 𠜞 𠜟 𠜠 𠜡 𠜢 𠜣 𠜤 𠜥 𠜦 𠜧 𠜨 𠜩 𠜪 𠜫 𠜬 𠜭 𠜮 𠜯 𠜰 𠜱 𠜲 𠜳 𠜴 𠜵 𠜶 𠜷 𠜸 𠜹 𠜺 𠜻 𠜼 𠜽 𠜾	6B 𠜿 𠝀 𠝁 𠝂 𠝃 𠝄 𠝅 𠝆 𠝇 𠝈 𠝉 𠝊 𠝋 𠝌 𠝍 𠝎 𠝏 𠝐 𠝑 𠝒 𠝓 𠝔 𠝕 𠝖 𠝗 𠝘 𠝙 𠝚 𠝛 𠝜 𠝝 𠝞 𠝟 𠝠 𠝡 𠝢 𠝣 𠝤 𠝥 𠝦 𠝧 𠝨 𠝩 𠝪 𠝫 𠝬 𠝭 𠝮 𠝯 𠝰 𠝱 𠝲 𠝳 𠝴 𠝵 𠝶 𠝷 𠝸 𠝹 𠝺 𠝻 𠝼 𠝽 𠝾	6C 𠝿 𠞀 𠞁 𠞂 𠞃 𠞄 𠞅 𠞆 𠞇 𠞈 𠞉 𠞊 𠞋 𠞌 𠞍 𠞎 𠞏 𠞐 𠞑 𠞒 𠞓 𠞔 𠞕 𠞖 𠞗 𠞘 𠞙 𠞚 𠞛 𠞜 𠞝 𠞞 𠞟 𠞠 𠞡 𠞢 𠞣 𠞤 𠞥 𠞦 𠞧 𠞨 𠞩 𠞪 𠞫 𠞬 𠞭 𠞮 𠞯 𠞰 𠞱 𠞲 𠞳 𠞴 𠞵 𠞶 𠞷 𠞸 𠞹 𠞺 𠞻 𠞼 𠞽 𠞾	6D 𠞿 𠟀 𠟁 𠟂 𠟃 𠟄 𠟅 𠟆 𠟇 𠟈 𠟉 𠟊 𠟋 𠟌 𠟍 𠟎 𠟏 𠟐 𠟑 𠟒 𠟓 𠟔 𠟕 𠟖 𠟗 𠟘 𠟙 𠟚 𠟛 𠟜 𠟝 𠟞 𠟟 𠟠 𠟡 𠟢 𠟣 𠟤 𠟥 𠟦 𠟧 𠟨 𠟩 𠟪 𠟫 𠟬 𠟭 𠟮 𠟯 𠟰 𠟱 𠟲 𠟳 𠟴 𠟵 𠟶 𠟷 𠟸 𠟹 𠟺 𠟻 𠟼 𠟽 𠟾	6E 𠟿 𠠀 𠠁 𠠂 𠠃 𠠄 𠠅 𠠆 𠠇 𠠈 𠠉 𠠊 𠠋 𠠌 𠠍 𠠎 𠠏 𠠐 𠠑 𠠒 𠠓 𠠔 𠠕 𠠖 𠠗 𠠘 𠠙 𠠚 𠠛 𠠜 𠠝 𠠞 𠠟 𠠠 𠠡 𠠢 𠠣 𠠤 𠠥 𠠦 𠠧 𠠨 𠠩 𠠪 𠠫 𠠬 𠠭 𠠮 𠠯 𠠰 𠠱 𠠲 𠠳 𠠴 𠠵 𠠶 𠠷 𠠸 𠠹 𠠺 𠠻 𠠼 𠠽 𠠾	6F 𠠿 𠡀 𠡁 𠡂 𠡃 𠡄 𠡅 𠡆 𠡇 𠡈 𠡉 𠡊 𠡋 𠡌 𠡍 𠡎 𠡏 𠡐 𠡑 𠡒 𠡓 𠡔 𠡕 𠡖 𠡗 𠡘 𠡙 𠡚 𠡛 𠡜 𠡝 𠡞 𠡟 𠡠 𠡡 𠡢 𠡣 𠡤 𠡥 𠡦 𠡧 𠡨 𠡩 𠡪 𠡫 𠡬 𠡭 𠡮 𠡯 𠡰 𠡱 𠡲 𠡳 𠡴 𠡵 𠡶 𠡷 𠡸 𠡹 𠡺 𠡻 𠡼 𠡽 𠡾	70 𠡿 𠢀 𠢁 𠢂 𠢃 𠢄 𠢅 𠢆 𠢇 𠢈 𠢉 𠢊 𠢋 𠢌 𠢍 𠢎 𠢏 𠢐 𠢑 𠢒 𠢓 𠢔 𠢕 𠢖 𠢗 𠢘 𠢙 𠢚 𠢛 𠢜 𠢝 𠢞 𠢟 𠢠 𠢡 𠢢 𠢣 𠢤 𠢥 𠢦 𠢧 𠢨 𠢩 𠢪 𠢫 𠢬 𠢭 𠢮 𠢯 𠢰 𠢱 𠢲 𠢳 𠢴 𠢵 𠢶 𠢷 𠢸 𠢹 𠢺 𠢻 𠢼 𠢽 𠢾	71 𠢿 𠣀 𠣁 𠣂 𠣃 𠣄 𠣅 𠣆 𠣇 𠣈 𠣉 𠣊 𠣋 𠣌 𠣍 𠣎 𠣏 𠣐 𠣑 𠣒 𠣓 𠣔 𠣕 𠣖 𠣗 𠣘 𠣙 𠣚 𠣛 𠣜 𠣝 𠣞 𠣟 𠣠 𠣡 𠣢 𠣣 𠣤 𠣥 𠣦 𠣧 𠣨 𠣩 𠣪 𠣫 𠣬 𠣭 𠣮 𠣯 𠣰 𠣱 𠣲 𠣳 𠣴 𠣵 𠣶 𠣷 𠣸 𠣹 𠣺 𠣻 𠣼 𠣽 𠣾	72 𠣿 𠤀 𠤁 𠤂 𠤃 𠤄 𠤅 𠤆 𠤇 𠤈 𠤉 𠤊 𠤋 𠤌 𠤍 𠤎 𠤏 𠤐 𠤑 𠤒 𠤓 𠤔 𠤕 𠤖 𠤗 𠤘 𠤙 𠤚 𠤛 𠤜 𠤝 𠤞 𠤟 𠤠 𠤡 𠤢 𠤣 𠤤 𠤥 𠤦 𠤧 𠤨 𠤩 𠤪 𠤫 𠤬 𠤭 𠤮 𠤯 𠤰 𠤱 𠤲 𠤳 𠤴 𠤵 𠤶 𠤷 𠤸 𠤹 𠤺 𠤻 𠤼 𠤽 𠤾	73 𠤿 𠥀 𠥁 𠥂 𠥃 𠥄 𠥅 𠥆 𠥇 𠥈 𠥉 𠥊 𠥋 𠥌 𠥍 𠥎 𠥏 𠥐 𠥑 𠥒 𠥓 𠥔 𠥕 𠥖 𠥗 𠥘 𠥙 𠥚 𠥛 𠥜 𠥝 𠥞 𠥟 𠥠 𠥡 𠥢 𠥣 𠥤 𠥥 𠥦 𠥧 𠥨 𠥩 𠥪 𠥫 𠥬 𠥭 𠥮 𠥯 𠥰 𠥱 𠥲 𠥳 𠥴 𠥵 𠥶 𠥷 𠥸 𠥹 𠥺 𠥻 𠥼 𠥽 𠥾	74 𠥿 𠦀 𠦁 𠦂 𠦃 𠦄 𠦅 𠦆 𠦇 𠦈 𠦉 𠦊 𠦋 𠦌 𠦍 𠦎 𠦏 𠦐 𠦑 𠦒

第2行 16進	40 41 42 43 44 45 46 47	48 49 4A 4B 4C 4D 4E 4F	50 51 52 53 54 55 56 57	58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F
第1行 16進	50 𠂇 51 𠂈 52 𠂉 53 𠂊 54 𠂋 55 𠂌 56 𠂍 57 𠂎	48 𠂏 49 𠂐 4A 𠂑 4B 𠂒 4C 𠂓 4D 𠂔 4E 𠂕 4F 𠂖	50 𠂗 51 𠂘 52 𠂙 53 𠂚 54 𠂛 55 𠂜 56 𠂝 57 𠂞	58 𠂟 59 𠂠 5A 𠂡 5B 𠂢 5C 𠂣 5D 𠂤 5E 𠂥 5F 𠂦
50	𠂇	𠂏	𠂗	𠂟
51	𠂈	𠂐	𠂘	𠂠
52	𠂉	𠂑	𠂙	𠂡
53	𠂊	𠂒	𠂚	𠂢
54	𠂋	𠂓	𠂛	𠂣
55	𠂌	𠂔	𠂜	𠂤
56	𠂍	𠂕	𠂝	𠂥
57	𠂎	𠂖	𠂞	𠂦
58	𠂟	𠂏	𠂗	𠂟
59	𠂠	𠂐	𠂘	𠂠
5A	𠂡	𠂑	𠂙	𠂡
5B	𠂢	𠂒	𠂚	𠂢
5C	𠂣	𠂓	𠂛	𠂣
5D	𠂤	𠂔	𠂜	𠂤
5E	𠂥	𠂕	𠂝	𠂥
5F	𠂦	𠂖	𠂞	𠂦
60	𠂇	𠂏	𠂗	𠂟
61	𠂈	𠂐	𠂘	𠂠
62	𠂉	𠂑	𠂙	𠂡
63	𠂊	𠂒	𠂚	𠂢
64	𠂋	𠂓	𠂛	𠂣
65	𠂌	𠂔	𠂜	𠂤
66	𠂍	𠂕	𠂝	𠂥
67	𠂎	𠂖	𠂞	𠂦
68	𠂟	𠂏	𠂗	𠂟
69	𠂠	𠂐	𠂘	𠂠
6A	𠂡	𠂑	𠂙	𠂡
6B	𠂢	𠂒	𠂚	𠂢
6C	𠂣	𠂓	𠂛	𠂣
6D	𠂤	𠂔	𠂜	𠂤
6E	𠂥	𠂕	𠂝	𠂥
6F	𠂦	𠂖	𠂞	𠂦
70	𠂇	𠂏	𠂗	𠂟
71	𠂈	𠂐	𠂘	𠂠
72	𠂉	𠂑	𠂙	𠂡
73	𠂊	𠂒	𠂚	𠂢
74	𠂋	𠂓	𠂛	𠂣
75	𠂌	𠂔	𠂜	𠂤
76	𠂍	𠂕	𠂝	𠂥
77	𠂎	𠂖	𠂞	𠂦
78	𠂟	𠂏	𠂗	𠂟
79	𠂠	𠂐	𠂘	𠂠
7A	𠂡	𠂑	𠂙	𠂡
7B	𠂢	𠂒	𠂚	𠂢
7C	𠂣	𠂓	𠂛	𠂣
7D	𠂤	𠂔	𠂜	𠂤
7E	𠂥	𠂕	𠂝	𠂥
7F	𠂦	𠂖	𠂞	𠂦

[illegible]

シャープ株式会社